

令和元(2019)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 3
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 13
- 2 食中毒発生状況 …… 16
- 3 食品等収去試験 …… 17
- 4 食品衛生苦情相談 …… 17
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 17

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 18
- 2 狂犬病予防 …… 18
- 3 公害防止 …… 19
- 4 水道・飲料水 …… 19

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 21
- 2 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 22
- 3 相談・訪問指導 …… 23

- 4 講演会・連絡会等 …… 23
- 5 小児慢性特定疾病児童等
自立支援事業・相談状況等 …… 24

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 25
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 28
 - (1) 感染症発生状況(全数把握)
 - (2) 感染症発生状況(五類 定点把握)
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育
 - (8) 所内訓練
- 3 エイズ・性感染症予防 …… 35
 - (1) エイズ相談・検査
 - (2) 性感染症相談
 - (3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 37
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会
- 5 予防接種 …… 38
 - (1) 予防接種担当者連絡会
 - (2) 集団かぜ発生状況

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 40
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 40
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 41
- 4 地域家族会への支援 …… 43
- 5 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 43
- 6 精神障害者地域生活支援事業 …… 44
- 7 自殺防止対策事業 …… 44
- 8 関係機関との連携 …… 46

第4節 難病	
1 相談指導事業	48
2 面接相談・電話相談	49
3 訪問指導	50
4 事例検討会	51

第5節 健康増進	
1 健康教育	52
2 栄養改善	53
3 健康増進	54
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	
(3) 栄養成分表示	
(4) いしかわヘルシー&デリシャス メニュー普及事業	
(5) 受動喫煙対策	

第6節 骨髄バンク	59
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	60
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)	61
---------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会	62
---------------------	----

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	63
2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業	64
3 市町支援	65

第3節 学会発表

1 北陸公衆衛生学会	66
------------	----

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査	67
2 介護保険	67
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険施設等実地指導状況	

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修	68
2 医師臨床研修	68
3 学生実習指導等	69

第5章 医療

第1節 医事・薬事

1 医事	70
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	73
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付	76
2 不妊治療費助成	76
3 肝炎治療に対する医療費助成	76
4 小児慢性特定疾病医療給付	77
5 指定難病及び特定疾患医療給付	78

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第 1 節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17. 12. 1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル 1 番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	48. 5. 1	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所に名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（会計及び 医事業務並びに特定疾患指導、精神保健福祉及び母子保健の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16. 12. 1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町字津幡ニ 1 3 3 番地 1）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	53. 5. 10	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター （本所）所管に変更

第2節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場2丁目7番地			
・土地・建物	ア 土地	2,637.31㎡		
	イ 建物	1,157.40㎡	(ア)庁舎	993.78㎡(2階建て 建面積488.53㎡)
			(イ)車庫	114.00㎡
			(ウ)犬抑留舎	29.20㎡
			(エ)書庫	20.42㎡

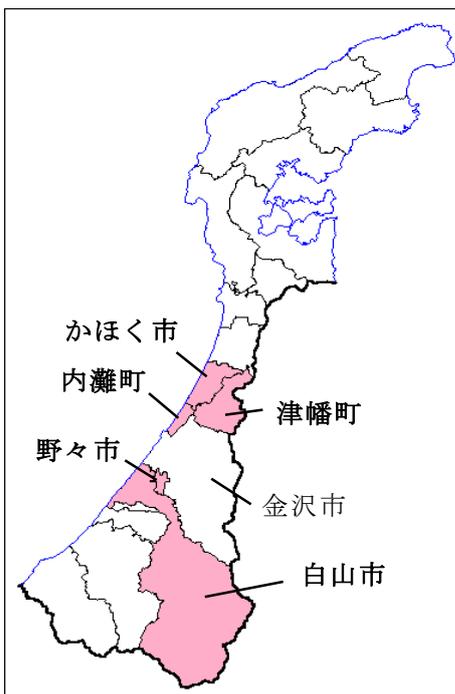
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町字中橋口1番1			
・土地・建物	ア 土地	3,250.00㎡		
	イ 建物	1,196.36㎡	(ア)庁舎	999.36㎡(2階建て 建面積564.66㎡)
			(イ)車庫	148.50㎡
			(ウ)犬抑留舎	36.12㎡
			(エ)自転車置場	12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の3市2町を管轄する。管内面積は963.85km²、人口は264,760人（令和元年10月1日現在推計）で、保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車で片道約1時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図及び面積と人口

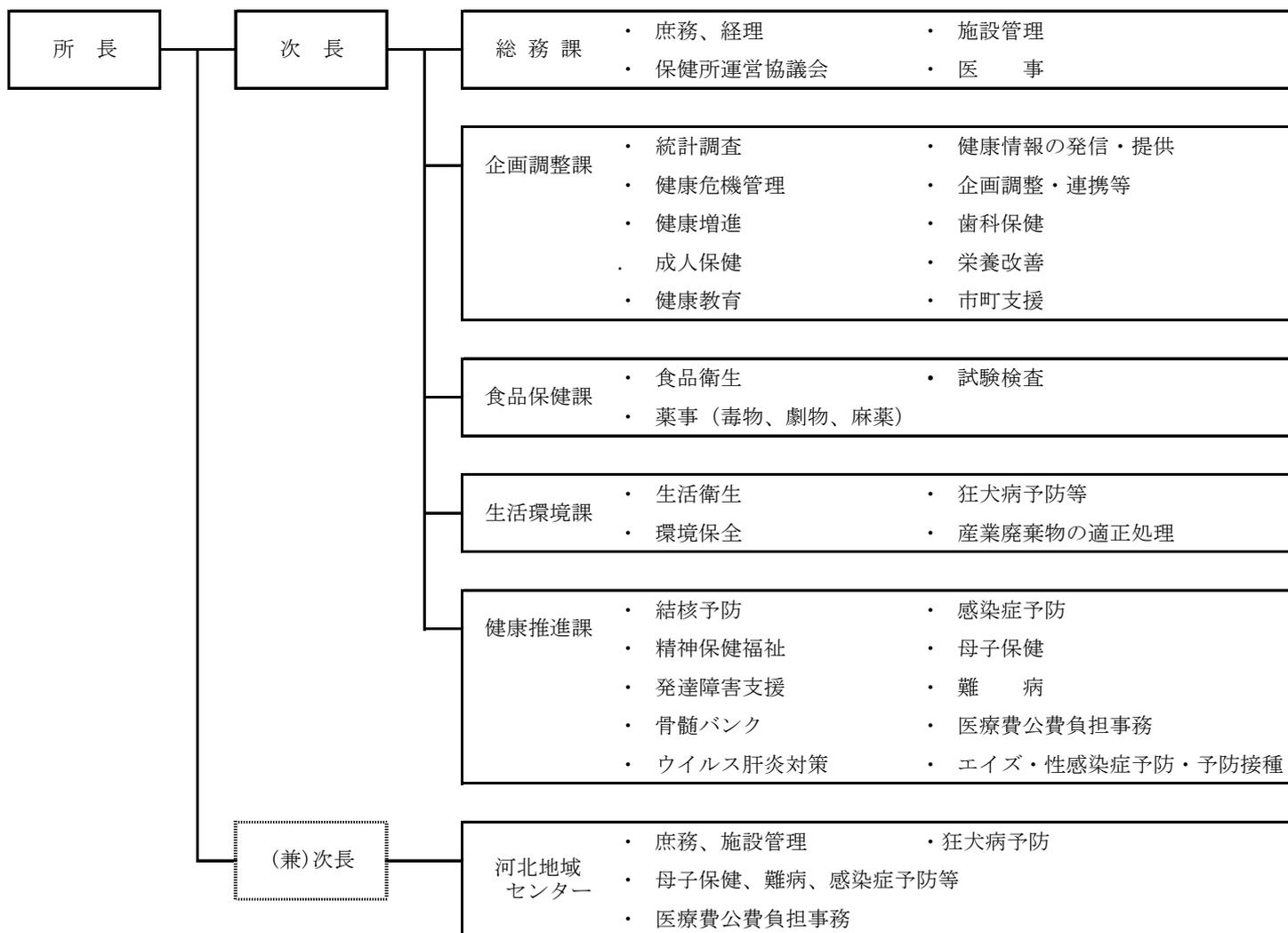


令和元年10月1日現在推計

区分	面積 (km ²)	人口 (人)		
		総数	男	女
石川県	4,186	1,137,181	552,054	585,127
管内計	963.85	264,760	130,629	134,131
かほく市	64.44	34,792	16,849	17,943
白山市	754.93	110,188	53,797	56,391
野々市市	13.56	56,367	29,217	27,150
津幡町	110.59	36,774	17,933	18,841
内灘町	20.33	26,639	12,833	13,806

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業（平成31年4月現在）



※平成24年4月1日から、河北地域センターの医事業務及び訪問業務等（指定難病等指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（平成31年4月現在）

区 分	医師	事務	保健師	薬剤師	化学	獣医師	管理栄養士	精神保健福祉士	臨床検査技師	診療放射線技師	看護師	臨時嘱託	計
所 長	1												1
次 長		1	1	1									3
総 務 課		4										2	6
企画調整課			3				2						5
食品保健課				4		1			1				6
生活環境課				2	2	1						1	6
健康推進課			11(1)					1		1		1	14(1)
河北地域C		1	1								1	1	4
計	1	6	16(1)	7	2	2	2	1	1	1	1	5	45(1)

() は育児休業者で外数
他に事務（兼執）2名

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：令和元年9月1日～令和3年8月31日)

(14名)

白山ののいち医師会長	松 葉 明
河北郡市医師会長	由 雄 裕 之
河北歯科医師会長	白 石 貴 城
石川県薬剤師会白山ののいち副支部長	甲 野 充 子
白山市社会福祉協議会長	小 西 貞 義
白山市女性協議会顧問	濱 上 ミチコ
野々市市女性協議会長	澤 村 昭 子
内灘町女性協議会長	水 野 千 賀
野々市市立押野保育園長	野 口 あづさ
実生こども園長	西 田 和 美
石川食品衛生協会会長	金 谷 芳 久
石川中央食生活改善推進協議会長	河 内 七 生
かほく市市民部長	中 田 肇
野々市市健康福祉部長	肥 田 千 春

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(令和元年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六條	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育 健康教育教材の貸出 		企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告(患者票) 医療施設静態調査ほか 人口動態統計・各種統計調査 感染症発生動向調査(結核含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 統計法及び医療法 統計法 統計法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<栄養の改善> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康・栄養調査 専門的栄養指導 特定給食施設等指導事業 調理師等の育成・指導 ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 栄養士・調理師免許事務 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 栄養士法、調理師法 	企画調整課
		<食品衛生> <ul style="list-style-type: none"> 食品関係営業許可等施設に対する監視指導 食品等の収去試験 食中毒等防止対策 食品苦情の相談受付 食品衛生の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法 と畜場法 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律 	食品保健課
四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、衛生管理指導 温泉利用施設等の許可、監視指導 水道施設、特定建築物の衛生管理指導 公害関係施設監視指導等 公害苦情処理 狂犬病予防、動物愛護関係業務 	<ul style="list-style-type: none"> 旅館業法 公衆浴場法 興行場法 理容師法 美容師法 クリーニング業法 温泉法 水道法 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 水質汚濁防止法 大気汚染防止法 ダイオキシン類対策特別措置法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法 狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律 	生活環境課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	五 医事及び薬事に関する事項	<医事> ・医療監視 ・医療機関の開設・変更許可 ・医療従事者の免許申請 ・石川中央医療圏医療計画推進協議会 ・糖尿病重症化予防ネットワーク事業 ・小児救急対策出前講座 ・医師臨床研修、看護師・管理栄養士等学生実習	・医療法 ・あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律 ・柔道整復師法 ・歯科技工士法 ・臨床検査技師等に関する法律 ・死体解剖保存法	総務課 企画調整課
		<薬事> ・薬事（医薬品、医療機器）関係施設の監視指導 ・毒物・劇物取扱施設の監視指導 ・麻薬・覚せい剤関係施設の監視指導 ・薬物乱用防止普及啓発活動 ・献血の推進	・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ・毒物及び劇物取締法 ・麻薬及び向精神薬取締法 ・安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	食品保健課
	六 保健師に関する事項	・保健関係の学生等地域実習指導 ・地域保健関係者研修	・地域保健対策の推進に関する基本的な指針	企画調整課
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	・公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾病・難病・結核・不妊治療費助成事業）	・児童福祉法 ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	健康推進課
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	<母性及び乳幼児の保健> ・健やか妊娠育児支援 ・母親のメンタルヘルス支援 ・発達障害児の支援 ・母体保護相談及び届出 ・児童虐待予防	・母子保健法 ・発達障害者基本法 ・母体保護法 ・児童福祉法 ・児童虐待防止法	健康推進課
		<老人の保健> ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・地域・職域連携推進部会の開催	・健康増進法 ・高齢者の医療の確保に関する法律	企画調整課
九 歯科保健に関する事項	・歯周疾患予防対策推進事業 ・歯科保健に関する情報収集、提供等	・歯科口腔保健の推進に関する法律	企画調整課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	十 精神保健に関する事項	<p><精神保健福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・ひきこもり対策（ひきこもり社会参加復帰支援事業） ・関係団体への支援（ホ^テンティアグループ・家族会） ・自殺予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者総合支援法 ・自殺対策基本法 	健康推進課
	十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項	<p><難病></p> <ul style="list-style-type: none"> ・難病患者の訪問・相談（公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や家族のつどい） ・難病関係者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 	健康推進課
	十二 エイズ、結核、性病、伝染病その他の疾病の予防に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ、性病、その他の感染症予防（相談・健康教育） ・感染症発生動向調査（発生届受理、積極的疫学調査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、消毒等の処置） ・感染症検査、臨床検査（食中毒、感染症等） ・結核患者管理（訪問指導・結核発生動向調査・接触者検診・管理検診・感染症診査協議会） ・結核対策特別促進事業〔研修会（医師、その他関係者）・健康教育〕 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・肝炎対策基本法 ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済に関する法律 ・臓器の移植に関する法律 	健康推進課 食品保健課 健康推進課 企画調整課 健康推進課 健康推進課 生活環境課 健康推進課
	十三 衛生上の試験及び検査に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症関連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的検査、寄生虫検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	食品保健課
	十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・健康フロンティア戦略推進事業 ・がん検診受診率向上推進事業 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・働く世代の健康づくり支援事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・食育基本法 	企画調整課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第七 条	一 所管区域に係る地域保健に関する情報を収集し、整理し、及び活用すること	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供 		企画調整課 全 課
	二 所管区域に係る地域保健に関する調査及び研究を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・保健に関する調査及び研究 		全 課
	三 歯科疾患その他厚生労働大臣の指定する疾病の治療を行うこと			
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前二条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健連絡会 ・地域精神保健福祉担当者連絡会 		健康推進課
		<技術的助言> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の各種協議会への参画（介護保険運営協議会、健康づくり推進協議会、環境審議会ほか） ・市町支援計画の策定 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・介護保険者（市町）への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律 ・母子保健法 ・精神保健福祉法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	全 課 企画調整課 健康推進課
		<研修> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健関係者研修 ・母子保健関係者研修 		企画調整課 健康推進課
第十一 条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所運営協議会 		全 課

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(1) 健康的なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な熟成・活用 学校、企業等の関係機関との幅広い連携 地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築 		<ul style="list-style-type: none"> 働く世代への健康づくりの応援 地域・職域連携推進連絡会 健康フロンティア戦略推進事業 ソーシャルキャピタル（食生活改善推進員協議会）への支援 健康づくり応援の店推進事業 受動喫煙防止対策事業 食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品の正しい取扱いと医薬分業推進に係る普及啓発 麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 動物の愛護意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発 エイズ、性感染症予防の普及啓発 自殺予防に関する普及啓発
<p>・健康に関する出前講座</p>					
<p>(2) 専門的かつ技術的業務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 市町との十分な連携及び協力 食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 医療監視及び医療機関実地調査の実施 医療機関行政情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス感染者等支援事業 市町の特健健診保健指導検討会への支援 市町及び職域等との地域・職域連携推進部会の開催 特定健診受診率向上対策講演会の開催 がん検診受診率向上推進事業 特定給食施設への個別指導と研修 専門的栄養指導 栄養士の育成・指導 調理師の育成・指導 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模食品製造施設に対する HACCP（危害分析重要管理点）の概念に基づく監視指導 石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 医薬品製造施設等に対する GMP（適正製造基準）に基づく監視指導 食品保健、環境衛生、感染症に係る検査（水質検査、食品細菌検査、糞便検査） 	<ul style="list-style-type: none"> 理容、美容、クリーニング、旅館、公衆浴場、ビル等の衛生管理、特に感染症予防を中心とした監視指導 環境衛生施設に対する衛生管理講習会の開催 犬の危害防止のための指導 動物の取扱い施設の適正管理指導 大気、水質、ダイオキシン等届出施設の適正管理指導 	<ul style="list-style-type: none"> 結核対策（患者管理、結核予防出前講座等） 小中学校結核対策委員会への支援 感染症予防相談及び訪問指導 エイズ、性感染症相談・検査 ウイルス肝炎相談・検査 難病患者地域療養支援事業（相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等） 精神保健福祉相談、精神障害者地域生活支援事業 ひきこもり社会参加復帰支援事業 ゲートキーパー養成 健やか妊娠育児支援強化事業（多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること） 母親のメンタルヘルス支援事業 被爆者健康診断、アスベストに関する相談 担当者連絡会（母子保健、予防接種、精神保健福祉）
<p>(3) 情報の収集、整理及び活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理、分析、評価、提供 住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 情報部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告、医療施設静態調査等の実施 がん情報管理事業 医療・薬局機能情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 各種地域保健情報の収集及び提供 保健所の事業報告書 ホームページによる情報の提供 人口動態調査の実施 各種統計調査の実施 国民生活基礎調査 国民（県民）健康・栄養調査 小児救急対策出前講座 	<ul style="list-style-type: none"> 食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理 大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症（結核含む）発生動向調査の推進及び活用 予防接種（実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価） 集団かぜ発生状況の情報収集
<p>・地域保健・健康増進事業報告 ・衛生行政報告例</p>					

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
(4) 調査及び研究等の推進 ・地域住民の生活に密着した調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施				・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進	
(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進 ・市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 ・市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化		・市町が開催する事業検討会への参画・評価 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・各種保健事業に関する事業検討会の開催 ・地域保健関係者研修の開催 ・介護保険者(市町)への事務指導 ・介護保険施設等への指導監査	・食品衛生管理向上のための関係施設(小中学校、保育所、福祉施設、事業所等)の指導等 ・食生活改善推進員の養成のための技術的支援	・狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 ・公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援	・市町母子ケース検討会への支援 ・研修会(結核、感染症、特定疾患、精神保健福祉、母子保健)
・各種会議等への参加 ・各種研修会等への講師派遣					
(6) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化 ・健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、休日・夜間の体制整備 ・健康危機管理のリスクコミュニケーション ・健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 ・健康危機事例発生後の科学的根拠に基づく評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進	・医療機関実地調査等の実施 ・災害時等における現地対策本部体制整備 ・災害・救急医療情報システムの確保	・健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正・作成 ・災害時医療関係機関連絡会の開催 ・健康危機に関する防疫訓練の実施	・健康危機管理マニュアル(食中毒・毒劇物)による健康危機管理体制の整備 ・水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査	・水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 ・し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 ・屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導	・要援護者に対する緊急時対応体制の整備 ・感染症に関する研修会の開催(保育所、高齢者関係施設等)
・健康危機管理体制の整備					
情報収集及び連絡体制、初動調査体制、医療体制の整備、関係機関との連携、対策本部及び連絡会議の設置、被害拡大防止対策の実施、地域住民への情報提供、関係施設に対する監視指導、予防知識の普及啓発等					
(7) 企画及び調整機能の強化 ・医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉のシステムの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービス等の提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 ・企画及び調整部門の機能強化	・保健所運営協議会の開催	・石川中央医療圏保健医療計画推進協議会の開催 ・糖尿病重症化予防ネットワーク協議会への支援 ・市町介護保険事業計画への策定支援 ・市町健康増進計画の策定支援 ・市町老人福祉計画の策定支援 ・市町保健・福祉事業関係協議会への参画 ・歯と口腔の健康づくり推進会議	・適正な医薬分業の推進 ・外部及び内部精度管理による検査機能の強化	・地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 ・関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発	・障害者自立支援協議会への参画 ・要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
・各種協議会・会議等への参画 ・各種研修会等への講師派遣					

第 2 章 生活衛生

第1節 食品衛生

1 食品関係営業施設と監視指導

表1-1 食品関係営業施設数（許可を要する施設）

（令和元年度末）

区 分	※	管 内		市町別				
		石川中央	セ河北地域	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
計	4530	3225	1302	2065	1081	525	454	319
飲食店営業	2040	1416	578	863	553	238	191	149
一般食堂・レストラン等	881	635	246	381	254	109	83	54
仕出し屋・弁当屋	126	92	34	60	32	12	12	10
旅館	88	74	14	72	2	6	5	3
その他の	945	615	284	350	265	111	91	82
菓子（パンを含む。）製造業	458	291	149	202	89	53	57	39
乳処 理 業	0	0	0	-	-	-	-	-
乳製 品 製 造 業	7	7	0	6	1	-	-	-
魚介類 販 業	274	186	88	120	66	41	28	19
魚介類せり売り営業	1	1	0	1	-	-	-	-
魚肉練り製品製造業	3	3	0	2	1	-	-	-
食品の冷凍又は冷蔵業	32	29	3	25	4	-	2	1
かん詰又はびん詰食品製造業	11	9	2	8	1	1	1	-
喫茶店営業	614	452	157	329	123	66	62	29
あん類 製 造 業	3	2	1	2	-	-	1	-
アイスクリーム類製造業	83	58	24	40	18	6	12	6
乳類 販 売 業	465	301	151	182	119	57	54	40
食肉処 理 業	13	8	5	6	2	3	1	1
食肉 販 売 業	295	197	95	126	71	41	30	24
食肉製品製造業	7	4	3	4	-	1	1	1
乳酸菌飲料製造業	1	1	0	1	-	-	-	-
食用油脂製造業	3	2	1	1	1	-	1	-
マーカリン又はショートニング製造業	1	1	0	1	-	-	-	-
みそ 製 造 業	32	24	8	20	4	4	4	-
醬油 製 造 業	6	4	2	4	-	1	1	-
ソース類 製 造 業	5	3	2	2	1	-	1	1
酒類 製 造 業	11	10	1	9	1	-	1	-
納豆 製 造 業	2	2	0	2	-	-	-	-
豆腐 製 造 業	15	13	2	11	2	1	-	1
めん類 製 造 業	15	13	2	10	3	-	2	-
そうざい 製 造 業	125	101	24	81	20	12	4	8
添加物 製 造 業	1	1	0	1	-	-	-	-
清涼飲料水製造業	3	3	0	3	-	-	-	-
氷雪 製 造 業	2	2	0	1	1	-	-	-
氷雪 販 売 業	2	2	0	2	-	-	-	-

※ 管内集計欄には自動車による営業施設を含む

表1-2 食品関係営業施設数（許可を要しない施設）

（令和元年度末）

区 分	市 町	管 内		市 町 別					
		石川中央	河北地域 センター	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
計		1874	1157	717	773	384	325	215	177
給食施設		222	136	86	101	35	33	31	22
学 校		42	27	15	24	3	2	11	2
こども園・保育所		69	38	31	30	8	11	12	8
社会福祉施設		69	51	18	38	13	12	2	4
病院・診療所		28	9	19	7	2	8	5	6
事業所		5	2	3	1	1	-	1	2
その他		9	9	-	1	8	-	-	-
乳さく取業		26	13	13	13	-	-	-	13
食品製造業		234	153	81	122	31	37	35	9
野菜・果物販売業		286	186	100	120	66	40	33	27
そうざい販売業		238	188	50	120	68	21	15	14
菓子(パンを含む。)販売業		378	201	177	131	70	77	52	48
食品販売業(上記以外)		328	194	134	116	78	76	30	28
添加物販売業		44	32	12	19	13	5	4	3
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		118	54	64	31	23	36	15	13

表1-3 営業許可・廃業数と監視指導件数（許可を要する施設）

（令和元年度）

業態別	区分	年度当初 施設数	営業許可数		廃業数	年度末 在施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
			新規	継続				
計		4,638	295	625	403	4,530	2,320	50.0
		(1,323)	(85)	(168)	(106)	(1,302)	(700)	(52.9)
飲食店営業		2,051	158	286	169	2,040	1,035	50.5
		(589)	(37)	(80)	(44)	(582)	(293)	(49.7)
菓子（パンを含む。） 製造業		450	32	56	24	458	296	65.8
		(144)	(9)	(20)	(4)	(149)	(97)	(67.4)
乳処理業		1	-	-	1	-	1	100.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳製品製造業		8	-	3	1	7	4	50.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
魚介類販売業		278	16	34	20	274	191	68.7
		(83)	(10)	(10)	(5)	(88)	(71)	(85.5)
魚介類せり売り営業		1	-	-	-	1	-	0.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
魚肉練り製品製造業		3	-	1	-	3	2	66.7
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
食品の冷凍又は冷蔵業		30	2	4	-	32	17	56.7
		(3)	(-)	(-)	(-)	(3)	(3)	(100.0)
かん詰又はびん詰食品製造業		11	-	3	(-)	11	4	36.4
		(2)	(-)	(1)	(-)	(2)	(1)	(50.0)
喫茶店営業		682	32	88	100	614	109	16.0
		(181)	(7)	(20)	(31)	(157)	(43)	(36.5)
あん類製造業		2	1	-	-	3	4	200.0
		(1)	(-)	(-)	(-)	(1)	(2)	(200.0)
アイスクリーム類 製造業		86	4	12	7	83	84	97.7
		(24)	(1)	(-)	(1)	(24)	(10)	(41.7)
乳類販売業		491	19	63	45	465	208	42.4
		(156)	(8)	(20)	(13)	(151)	(77)	(49.4)
食肉処理業		14	-	1	1	13	10	71.4
		(6)	(-)	(-)	(1)	(5)	(4)	(66.7)
食肉販売業		292	19	36	16	295	192	65.8
		(88)	(10)	(9)	(3)	(95)	(69)	(78.4)
食肉製品製造業		7	-	2	-	7	6	85.7
		(3)	(-)	(1)	(-)	(3)	(2)	(66.7)
乳酸菌飲料製造業		2	-	-	1	1	1	50.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
食用油脂製造業		3	-	-	-	3	2	66.7
		(1)	(-)	(-)	(-)	(1)	(1)	(100.0)
マーガリン又はショートニング 製造業		1	-	1	-	1	1	100.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
みそ製造業		31	2	4	1	32	17	54.8
		(7)	(1)	(2)	(-)	(8)	(5)	(71.4)
醤油製造業		5	1	1	-	6	3	60.0
		(2)	(-)	(1)	(-)	(2)	(1)	(50.0)
ソース類製造業		5	1	-	1	5	3	60.0
		(2)	(-)	(-)	(-)	(2)	(1)	(50.0)
酒類製造業		11	-	2	-	11	2	18.2
		(1)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	0.0
納豆製造業		2	-	1	-	2	1	50.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
豆腐製造業		16	-	4	1	15	22	137.5
		(3)	(-)	(1)	(1)	(2)	(2)	(66.7)
めん類製造業		16	-	2	1	15	10	62.5
		(2)	(-)	(1)	(-)	(2)	(1)	(50.0)
そうざい製造業		130	8	20	13	125	92	70.8
		(25)	(2)	(2)	(3)	(24)	(17)	(68.0)
添加物製造業		1	-	-	-	1	-	0.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
清涼飲料水製造業		4	-	1	1	3	3	75.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
氷雪製造業		2	-	-	-	2	-	0.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
氷雪販売業		2	-	-	-	2	-	0.0
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

※（）は、河北地域センター管内分を再掲

表1-4 営業届出・廃業数と監視指導件数（許可を要しない施設）

(令和元年度)

業態別	区分	年度当初 施設数	届出数	廃業数	年度末 施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
計		1860 (714)	28 (10)	13 (7)	1874 (717)	877 (353)	47.2 (49.4)
給食施設		226 (85)	8 (6)	11 (5)	222 (86)	53 (26)	23.5 (30.6)
学校		44 (17)	1 (-)	3 (2)	42 (15)	11 (4)	25.0 (23.5)
こども園・保育所		70 (30)	1 (1)	2 (-)	69 (31)	13 (8)	18.6 (26.7)
社会福祉施設		66 (15)	6 (5)	3 (2)	69 (18)	17 (8)	25.8 (53.3)
病院・診療所		30 (19)	- (-)	2 (-)	28 (19)	10 (6)	33.3 (31.6)
事業所		6 (4)	- (-)	1 (1)	5 (3)	1 (-)	16.7 (0.0)
その他		10 (-)	- (-)	- (-)	9 (-)	1 (-)	10.0 (-)
乳さく取業		26 (13)	- (-)	- (-)	26 (13)	- (-)	0.0 (0.0)
食品製造業		216 (79)	20 (4)	2 (2)	234 (81)	42 (11)	19.4 (13.9)
野菜・果物販売業		286 (100)	- (-)	- (-)	286 (100)	160 (63)	55.9 (63.0)
そうざい販売業		238 (50)	- (-)	- (-)	238 (50)	142 (49)	59.7 (98.0)
菓子(パンを含む。)販売業		378 (177)	- (-)	- (-)	378 (177)	191 (72)	50.5 (40.7)
食品販売業(上記以外)		328 (134)	- (-)	- (-)	328 (134)	199 (76)	60.7 (56.7)
添加物販売業		44 (12)	- (-)	- (-)	44 (12)	46 (30)	104.5 (250.0)
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		118 (64)	- (-)	- (-)	118 (64)	44 (26)	37.3 (40.6)

※ () は、河北地域センター管内分を再掲

現状及び課題： 食を取り巻く環境の変化や国際化などに対応して食品の安全を確保するため、平成30年6月に改正された食品衛生法で、HACCP(危害分析・重要管理点)に沿った衛生管理が制度化され、原則全ての食品等事業者によるその実施が求められている。これまで、国と県は様々な施策によりHACCP導入型基準による衛生管理の普及を図っているが、中小事業者への普及が課題となっている。

対策： 事業者による自主衛生管理を推進し、HACCPに沿った衛生管理の普及を図るには、以下の点を踏まえた監視指導が必要である。

- ① 事業者の規模や業種に応じた衛生管理計画の作成及び計画実施の指導・助言
- ② 衛生管理計画に基づく取組の「見える化」(記録作成)の推進
- ③ 業界団体等との連携強化

2 食中毒発生状況

(令和元年度)

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
1	H31.3.30	かほく市	不明	18人	不明(3月29日に提供された食事)	ノロウイルス	飲食店	飲食店	飲食店	3日間営業停止
2	R元.7.7		不明	1人	不明(鮮魚)	アニサキス	不明	不明	不明	-
3	R2.2.19	野々市市	130人	19人	不明(2月15日に提供された食事)	ノロウイルス	飲食店	飲食店	飲食店	3日間営業停止

3 食品等収去試験

(令和元年度末)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不良 件数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	280	69	59	72	16	-	64	13
器具・容器包装	1	1	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	1	1	-	-	-	-	-	-
魚介類	32	16	16	-	-	-	-	3
冷凍食品	17	-	-	-	-	-	17	-
魚介類加工品	7	-	-	2	-	-	5	-
肉・卵類及びその加工品	23	8	-	5	2	-	8	-
牛乳	1	1	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	6	6	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	18	14	-	4	-	-	-	3
穀類及びその加工品	15	-	1	4	1	-	9	-
野菜類・果物及び加工品	60	-	11	25	13	-	11	-
菓子類	42	-	23	5	-	-	14	7
清涼飲料水	26	13	-	13	-	-	-	-
酒精飲料	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	4	-	-	4	-	-	-	-
その他の食品	27	9	8	10	-	-	-	-

4 食品衛生苦情相談

年度	総数	苦情内容						
		腐敗変敗	かび発生	異物混入 (虫体)	異物混入 (虫体以外)	表示不良	有症苦情	その他
平成 23	41	-	1	3	6	1	25	5
24	35	3	4	4	2	-	15	7
25	56 (17)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	7 (2)	4 (-)	24 (9)	11 (2)
26	39 (13)	3 (-)	2 (1)	1 (-)	10 (4)	2 (1)	13 (3)	8 (4)
27	46 (9)	6 (-)	1 (-)	4 (-)	10 (2)	- (-)	11 (5)	14 (2)
28	58 (17)	4 (1)	3 (1)	2 (-)	12 (2)	- (-)	25 (8)	12 (5)
29	39 (12)	1 (-)	1 (-)	- (-)	4 (-)	5 (-)	14 (3)	14 (9)
30	30 (4)	- (-)	1 (-)	3 (-)	5 (-)	2 (-)	10 (2)	9 (2)
令和元	34 (12)	2 (1)	- (-)	5 (1)	7 (3)	- (-)	6 (2)	14 (5)

※ () は、河北地域センター管内分再掲

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食品衛生等に関する講習会等への講師の派遣

回数：38回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等延べ3,123人

イ 地域FM放送による食中毒予防等について広報及び啓発

ウ 食中毒予防パンフレット等の食品衛生啓発資材の配布

第2節 環境衛生

1 営業衛生

表1 営業衛生関係施設数

(令和元年度末)

地区	旅館業		住宅宿泊事業	公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特定建築物
	旅館・ホテル	簡易宿所		普通	その他	常設	仮設			一般	取次	
管内	99	44	6	9	57	5	-	249	577	45	132*	83
石川中央	78	38	5	6	39	3	-	151	381	31	85	69
河北地域センター	21	6	1	3	18	2	-	98	196	14	47	14
白山市	72	38	4	5	25	2	-	97	199	20	50	32
野々市市	6	-	1	1	14	1	-	54	182	11	35	37
かほく市	9	2	-	2	6	1	-	41	74	8	20	6
津幡町	8	3	-	1	8	1	-	29	59	2	15	6
内灘町	4	1	1	-	4	-	-	28	63	4	12	2
新規施設数	1	7	3	-	1	-	-	8	20	0	8	1
廃止数	5	1	-	1	4	-	-	1	11	1	3	4
監視件数	19	15	-	7	38	-	-	8	23	1	10	6

*無店舗取次1含む

表2 温泉利用状況

(令和元年度末)

地区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件数	源泉数	源泉 新規数
	許可数	施設数	許可数	施設数				
管内	99	76	3	3	2	28	53	-
石川中央	89	67	3	3	2	22	41	-
河北地域センター	10	9	-	-	-	6	12	-
白山市	77	61	3	3	2	19	38	-
野々市市	12	6	-	-	-	3	3	-
かほく市	1	1	-	-	-	1	1	-
津幡町	5	4	-	-	-	1	8	-
内灘町	4	4	-	-	-	4	3	-

2 狂犬病予防

表3

(令和元年度末)

地区	新規登録 申請数	年度末 登録頭数	予防注射 頭数	捕獲頭数	返還頭数	不用犬 引取頭数	苦情件数
管内	861	12,353	8,610	31	27	7	49
石川中央	580	7,286	5,159	21	20	7	35
河北地域センター	281	5,067	3,451	10	7	-	14
白山市	383	5,382	3,770	15	14	5	27
野々市市	197	1,904	1,389	6	6	2	8
かほく市	89	1,788	1,146	8	7	-	8
津幡町	116	1,930	1,324	1	-	-	2
内灘町	76	1,349	981	1	-	-	4

※苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

表4 公害関係特定施設

(令和元年度末)

地 区	ばい煙発生施設	粉じん発生施設	水質特定施設	地下水採取届出施設	ダイオキシン類特定事業場数
管内	451	208	764	703	18
石川中央	333	188	591	592	12
河北地域センター	118	20	173	111	6
白山市	286	187	501	473	11
野々市市	47	1	90	119	1
かほく市	42	14	93	76	3
津幡町	41	3	54	26	3
内灘町	35	3	26	9	-

表5 公害苦情

(令和元年度末)

No	受付日	市 町	分類	原因者等	苦情の内容
1	R2.3.29	白山市	水質汚濁	サービス業	側溝に白濁排水発生

4 水道・飲料水

表6 飲料水検査件数

(令和元年度末)

区 分	検査件数	不適件数	不適率(%)
26項目試験	-	-	-
一部項目試験	7	2	28.6
その他(単項目の依頼)	-	-	-
計	7	2	28.6

※検査は保健環境センターで実施。保健所は検体の受付のみ実施。

表7 水道施設設置状況

(令和元年度末)

	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	備 考
水道用水施設 供給施設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上水道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡易水道	62	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専用水道	21	7	-	-	1	寄宿舍、社宅、療養所等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20m ³ を超えるもの等
簡易専用水道	50	52	10	24	17	市町の水道事業体から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10m ³ を超えるもの
計	135	60	11	28	19	

表8 水道普及率

	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成30年度	98.8	98.5	97.2	100.0	98.9	99.8	98.7
平成29年度	98.8	97.9	96.1	99.5	98.9	99.0	98.7
平成28年度	98.7	97.5	95.4	99.5	98.8	99.0	98.7

出典：石川県生活環境部 水道業務統計

表9 下水道等普及率

	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成30年度	94.2	99.0	99.7	97.2	99.9	97.6	99.9
平成29年度	93.9	98.9	99.7	97.2	99.7	97.0	99.9
平成28年度	93.6	98.7	99.5	95.8	99.7	98.4	99.9

出典：石川県土木部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

第1節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表1-1 多胎妊婦教室

(令和元年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	①令和元年 7月29日(月) 白山市子育て支援センター げんきっこ広場	白山市・野々市市在住の多胎妊婦	講師; すみれ助産院 山岸和美助産師 ■講話 「二人っ子妊娠中の過ごし方、育児の工夫等について」 ■座談会 双子手帳・社会資源の活用、子育て支援センターの紹介	保健所保健師 市町保健師 子育て支援センター所長	妊婦 1人
	②令和元年11月25日(月) 野々市市子育て支援センター 菅原		妊婦 3人 家族 2人 同伴者 1人		

表1-2 多胎妊婦・育児支援教室

(令和元年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	①令和元年8月1日(木) かほく市宇ノ気子育て支援センター	かほく市、津幡町、内灘町在住の多胎妊婦及び産婦 (3歳未満の多胎児の保護者等)	講師; すみれ助産院 山岸和美助産師 ■講話・座談会 「二人っ子妊娠中の過ごし方と出産、育児等について」 先輩ママとの交流、多胎児育児の実際、双子用おんぶグッズや多胎ネットの紹介等	保健所保健師 市町保健師 子育て支援センター職員 (託児; 保育ママ)	妊婦 1人 産婦 3人 ピアホーター1人
	②令和元年11月27日(水) 内灘町保健センター		産婦 5人 家族 1人 ピアホーター1人		

表1-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数

(令和元年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	19	-	1	-	1	1	31	53
	その 他	1	-	-	-	-	-	2	3
	医療機関	25	6	3	4	4	-	249	291
計		45	6	4	4	5	1	282	347

表1-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数（複数計上あり）（令和元年度）

	リスク要因		妊婦	産婦	計
	石川中央	多胎	双子	2	14
三つ子以上			-	1	1
若年		15歳以下	-	-	-
		15～19歳	7	13	20
高齢		35歳以上	3	50	53
		40歳以上	2	15	17
未婚			19	24	43
母の身体的疾病			2	14	16
母の精神的疾病			12	34	46
産婦一般健診でEPDS高得点				144	144
その他（育児不安等）			19	154	173
計		66	463	529	

表1-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別（令和元年度）

	リスク要因	実人員	実施回数
石川中央	未熟児	6	9
	多胎児	5	9
	ハイリスク産婦	40	67
	その他	3	6
計		54	91

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和元年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央 保健福祉センター
要支援対象者数	519	50	118	71	9	20	251
支援実人数	518	50	118	70	9	20	251
市町・保健福祉センター のみでの支援	513	50	114	70	9	19	251
他機関に紹介	5	-	4	0	-	1	0

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況（市町主催）

（令和元年度）

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	66	12	24	6	12	12

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

（令和元年度）

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	223	425	1	1	3	4	5	8	7	11	207	361	446	810
		電話	367	1167	1	1	3	5	2	2	1	2	106	173	480	1350
	訪問指導	2	5	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	4	9
河北 地域 センター	相談	来所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	161	103	161
		電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	26	23	26

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

（令和元年度）

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	参加 人数
管内市町母子保健担当者連絡会	令和元年9月13日 13:30~15:30 石川県庁行政庁舎 102会議室	市町母子保健担当者	予防接種及び母子保健対策の現状と課題を共有し、事業の効果的・効率的推進を図ることを目的とする。	1 平成30年度母子保健事業実施状況報告 (1) 健やか妊娠育児支援強化事業について (2) 母子保健事業報告（平成30年度概数）について 2 意見交換・情報交換 (1) 妊娠届出時の面接について (2) 乳幼児健診後の要支援者のフォローについて (3) 母子ケースの支援について (4) その他（母子保健情報の利活用の進捗状況、子育て世代包括支援センターの設置・運営状況について等）	15人
発達障害地域関係者連絡会	令和2年2月5日 14:00~16:00 石川県庁行政庁舎 1104会議室	市町母子保健・障害福祉・児童福祉担当者、発達相談センター担当者、教育委員会担当者	発達障害に関わる支援者が参集し、地域の実情に応じた早期発見、療育体制等について検討を行い、地域における支援体制の強化を図る。	テーマ「発達障害児への切れ目ない支援を行うために」 1 児童発達支援・放課後デイサービス事業所の取組について ・あんず子どもの家の取り組み ・チェンジAの取り組み 2 『つなぎつながり手帳 ライフブック』について 3 情報交換・意見交換	31人

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況 (令和元年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
① 令和元年10月17日 10:00～11:30	かほく市子ども総合センター (河北郡市地区)	講話と交流会 「慢性疾患のお子さんの子育てと自立に向けて ～親の心がまえ～」	保護者 2人 児 2人
② 令和元年10月24日 10:00～11:30	白山市福祉ふれあいセンター (白山・野々市地区)	講師・助言者 全国心臓病の子どもを守る会石川県支部 支部長 竹垣 和恵 氏	保護者 4人

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-2 相談支援事業の状況 (令和元年度)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実	219	309	2	14
	延		433	8	17

(※申請時面接を含む)

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和元年）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外 結核 活動性				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性		菌陰性・ その他			
管内計	18	13	6	5	2	5	6.8	6	
市町別	かほく市	1	1	-	1	-	0	2.9	1
	白山市	10	8	5	2	1	2	9.1	2
	野々市市	2	-	-	-	-	2	3.5	1
	津幡町	3	2	1	1	-	1	8.2	1
	内灘町	2	2	-	1	1	-	7.5	1
年齢別	29歳以下	1	1	-	1	-	-	1.3	1
	30～39歳	1	1	-	-	1	-	3.4	-
	40～49歳	1	1	1	-	-	-	2.5	-
	50～59歳	1	-	-	-	-	1	3.1	1
	60～69歳	-	-	-	-	-	-	0.0	1
	70～79歳	5	4	1	2	1	1	15.9	1
	80歳以上	9	6	4	2	-	3	48.0	1

(2) 治療状況

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
治療成功割合	63.64	40.00	40.00	38.46	81.8	75.0	78.6	77.8
治療失敗脱落中断割合	-	-	-	7.69	-	-	7.1	-
死亡割合	18.18	26.67	20.00	15.38	18.2	25.0	10.7	16.7
情報不明割合	-	6.67	-	7.69	-	-	3.6	5.6

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,329	10,936	96.5		2,458	8,189	-	1
学校長	5,574	5,530	99.2		781	4,749	1	-
施設長	1,548	1,480	95.6		729	751	-	-
市町長	69,062	15,975	23.1		3,555	12,420	-	-
合計	87,513	33,921	38.8	-	7,523	26,109	1	1

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和元年度)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
管内	69,062	15,975	23.1	-	-	
うち、80歳以上	19,737	3,026	15.3	-	-	
市町別	かほく市	10,216	4,172	40.8	-	-
	うち、80歳以上	3,049	1,184	38.8	-	-
	白山市	32,310	3,223	10.0	-	-
	うち、80歳以上	9,440	349	3.7	-	-
	野々市市	10,257	3,790	37.0	-	-
	うち、80歳以上	2,618	843	32.2	-	-
	津幡町	8,925	2,334	26.2	-	-
	うち、80歳以上	2,606	138	5.3	-	-
	内灘町	7,354	2,456	33.4	-	-
	うち、80歳以上	2,024	512	25.3	-	-

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託				その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察	
				延(実)	検査内容内訳			延(実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接撮影	直接撮影		ツ反	IGRA	間接撮影					直接撮影
患者家族	38	38	100.0	28 (20)	28			8 (8)	1	3	—	7	2	1	3	1
その他	144	143	99.3	103 (69)	103	—	—	13 (13)	1	3	—	11	27	—	—	1
合計	182	181	99.5	131 (89)	131	—	—	21 (21)	2	6	—	18	29	1	3	2

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	68	67	98.5	—	54	13	—	—	—

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和元年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和元年10月24日 (木) 19:00~21:00	管内医療機関関係者等	管内の結核の現状について 結核の診断と治療 ～通いなれた医療機関で結核診断と治療を完遂するために～
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	令和元年11月1日 (金) 13:30~16:00 (うち20分間)	管内高齢者関係施設職員、市町職員	高齢者施設での結核対策について 結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、高齢者結核の早期発見のために
普及啓発事業	外国人の結核患者を早期発見し、適切な治療につなげるために、外国人技能実習生の管理団体等に対し、結核に対する正しい知識を啓発する。	令和元年7月31日 (水) 10:00~11:30 令和元年9月4日 (水) 10:00~11:00 令和元年10月3日 (木) 10:00~11:00	管内外国人技能実習生の管理団体等	外国人の結核対策について 結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、外国人結核の早期発見のために

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年										令和元	
		22	23	24	25	26	27	28	29	30			
一類 感染症	1	エボラ出血熱											
	2	クリミア・コンゴ出血熱											
	3	痘 ぞ う											
	4	南米出血熱*											
	5	ペ ス ト											
	6	マールブルグ病											
	7	ラ ッ サ 熱											
二類 感染症	1	急性灰白髄炎											
	2	結 核*	49	60	33	39	37	29	25	27	39	15	
	3	ジ フ テ リ ア											
	4	重症急性呼吸器症候群											
	5	中東呼吸器症候群											
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)											
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)											
三類 感染症	1	コ レ ラ											
	2	細菌性赤痢	2								1		1
	3	腸管出血性大腸菌感染症	26	18	8	13	4	5	6	7	8	4	
	4	腸 チ フ ス											
	5	パ ラ チ フ ス											

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎				1		2	2	2	2	1
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎								1		1
	4	エキノコックス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎*										
	18	ダニ媒介脳炎*										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱										1
	21	つつが虫病										
	22	デ ン グ 熱									1	
	23	東部ウマ脳炎*										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日本紅斑熱										
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス 肺症候群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽 *										
	31	ブルセラ症										1
	32	ベネズエラウマ脳炎*										
	33	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染 症										
	40	リフトバレー熱*										
	41	類 鼻 疽 *										
	42	レジオネラ症	3	7	1	2	5	4	5	6	6	4
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

疾患別		年										令和元
		22	23	24	25	26	27	28	29	30		
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢		1	1	2	3	1	1	2	1	
	2	ウイルス性肝炎					1					
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症					1	1	3	1		1
	4	急性弛緩性麻痺										
	5	急性脳炎	1	2				1		1	1	
	6	クリプトスポリジウム症										
	7	クロイツフェルト・ヤコブ病			1					1		
	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	2	1		1	1			1
	9	後天性免疫不全症候群							1	1		
	10	ジアルジア症					1					
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1		1	1	1		2
	12	侵襲性髄膜炎菌症										
	13	侵襲性肺炎球菌症				3	3	4	4	3	5	8
	14	水痘（入院）						3	1	1	1	
	15	先天性風しん症候群										
	16	梅毒	1	1		3	2	4	1	4	4	1
	17	播種性クリプトコックス症										1
	18	破傷風	1								1	
	19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	21	百日咳									3	11
	22	風しん				3					2	3
	23	麻しん*								1		
	24	薬剤耐性アシネトバクター感染症*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患
ただし、薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和元年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1836	1426	261	102	50	12	4		48	167	172	868	4946
	県内	7798	5451	1155	581	258	118	18	8	171	268	510	4072	20408
RSウイルス感染症	管内	5	11	11	6	8	6	3	20	62	72	26	25	255
	県内	46	58	68	34	52	51	27	106	362	320	119	89	1332
咽頭結膜熱	管内	6	13	35	31	25	58	20	13	6	15	7	13	242
	県内	82	91	86	86	87	159	83	55	42	39	69	111	990
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	78	81	76	67	42	37	21	24	39	48	20	111	644
	県内	571	695	517	421	341	515	320	223	265	336	291	821	5316
感染性胃腸炎	管内	225	162	263	229	360	539	137	83	101	145	107	323	2674
	県内	715	581	621	751	997	1249	524	317	468	553	392	898	8066
水痘	管内	8	6	5	3	4	1	6	21	18	20	20	24	136
	県内	26	22	33	20	32	36	52	38	39	47	64	109	518
手足口病	管内	17	1			2	91	678	60	81	74	45	42	1091
	県内	21	8	2	1	11	305	2734	250	274	297	180	205	4288
伝染性紅斑	管内	81	104	96	104	109	52	13	9	6	7	29	5	615
	県内	135	168	182	217	209	160	124	58	68	46	51	82	1500
突発性発しん	管内	14	15	13	11	21	24	23	21	21	13	10	13	199
	県内	31	42	40	43	42	61	50	45	56	45	27	37	519
ヘルパンギーナ	管内					1	18	145	23	21	11	10	1	230
	県内					3	81	418	64	65	84	28	1	744
流行性耳下腺炎	管内							2		1	1			4
	県内	3	4	4	4	4	7	9	4	13	2	5	3	62
急性出血性結膜炎	管内													
	県内								1					1
流行性角結膜炎	管内	6	10	4	7	5	8	4	14	8	8	4	3	81
	県内	12	11	4	7	10	22	22	27	22	19	7	11	174
細菌性髄膜炎	管内													
	県内	1		1	1									3
無菌性髄膜炎	管内						1			1				2
	県内		1		1	1	3	2	1	1	1	2	5	18
マイコプラズマ肺炎	管内													
	県内	10	8	11	2	10	9	12	3	14	11	6	16	112
クラミジア肺炎	管内													
	県内													
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内					2	4							6
	県内	1		1	16	26	25	2		1				72

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和元年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	4	5	6	4	5	4	5	5	6	5	6	2	57
	県内	44	36	39	19	31	42	46	33	44	49	36	43	462
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内				1				1				1	3
	県内	5	7	7	8	7	8	10	7	12	8	17	13	109
尖圭 コンジローマ	管内	1							1	1	2		1	6
	県内	3	1	4		6	6	2	7	5	4	2	8	48
淋菌感染症	管内	2	2	1	2	1	2	3	3	2	2	1	2	23
	県内	11	13	6	11	7	11	9	8	4	7	8	4	99
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	4	2	7	3	3	2	2	2	4	2	4	3	38
	県内	17	11	18	14	13	12	12	13	22	18	20	19	189
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内													
	県内	1	4	2		2				1	1		1	12
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内													
	県内												1	1
薬剤耐性アシネト バクター感染症	管内													
	県内													

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和元年度)

区分	1類 感染症		2類 感染症		3類 感染症		4類 感染症		5類 感染症		その他		指定 感染症		計		
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員									
相 談	来所	-	-	89	157	2	4	-	-	190	477	-	-	-	-	281	638
	電話	-	-	-	1158	-	93	-	73	-	477	-	42	-	2008	-	3851
訪問指導	-	-	32	91	9	13	7	10	11	14	-	-	5	5	64	133	

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況

(令和元年度)

区分	患者・患者 との接触者	食品取扱 従事者	給食施設 従事者	水道給水 従事者	その他	計
	行政	33	-	-	-	33
陽性件数	-	-	-	-	-	-

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(令和元年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和元年 11月1日(木) 13:30~16:00 石川県リハビリ テーションセンター	1) 「高齢者の結核対応のポイント」 健康推進課職員 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策について」 ・ノロウイルス感染症・インフルエンザ対策について ・実習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師 金沢脳神経外科病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	54名
令和元年 11月18日(月) 13:30~16:00 石川県リハビリ テーションセンター	1) 「麻しん・風しんの予防接種について」 健康推進課職員 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策について」 ・ノロウイルス感染症・インフルエンザ対策について ・実習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師 金沢脳神経外科病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園 職員 障害関連施設職 員 市町担当者	43名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(令和元年度)

実施日	施設数
認可外保育所	7ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(令和元年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和元年9月8日 9時～11時30分 野々市小学校	一般住民	講義と手洗い実習	150名
令和元年12月18日 10時45分～11時15分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：冬に流行する感染症	50名
令和2年1月29日 10時30分～11時40分 千代野児童センター	乳幼児とその保護者	講義：冬に流行する感染症 実習：手洗い実習	5名

(8) 所内訓練

(令和元年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和元年12月26日 14時～15時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：新型インフルエンザ発生時の対応訓練	15名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7
平成29年度	石川中央	104	35	139	3	136	122	136	3
	河北地域センター	7	7	14	7	7		8	6
平成30年度	石川中央	138	55	193	4	189	153	189	4
	河北地域センター	23	6	29	16	13		16	13
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

区分 年度	地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115	116	12	128
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2
平成28年度	石川中央	85	59	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18
平成29年度	石川中央	95	46	141	88	32	120	125	16	141
	河北地域センター	4	6	10	4	3	7	7	3	10
平成30年度	石川中央	127	49	176	124	49	173	173	3	176
	河北地域センター	20	6	26	10	3	13	13	13	26
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13

※性別不明1を含む

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校・高等専門学校等において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：令和元年11月20日(水)14：40～16：10

場 所：石川工業高等専門学校

対象者：1年生 210人

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会「大切なあなたのことを話そう」

イ 健康教育

日 時：令和元年12月2日(月)10：40～11：20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生、2年生の一部 140人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のPR

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布
所内にポスター掲示
ホームページに掲載

②ラジオ（FM-N1）での広報

内 容：「世界エイズデー、H I V/エイズ、性感染症について」

日 時：令和元年11月20日（水）10：15～11：15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

④「世界エイズデー（12月1日）」のPR

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発

所内にポスター掲示

ホームページに掲載

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）

年度	区分 地域別	相談件数	血液検査受付件数（再掲）		
			男	女	計
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4
平成29年度	石川中央	75	55	19	74
	河北地域センター	11	3	3	6
平成30年度	石川中央	105	67	25	92
	河北地域センター	22	8	4	12
令和元年度	石川中央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

令和元年度は269名が受検し、その中でB型肝炎陽性者は2名確認された。陽性者に対しては、専門医療機関への受診勧奨や、研修会の開催等のフォローアップを行った。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）

区分 年度	受検者数	陽性者数（再掲）	
		B型肝炎	C型肝炎
平成26年度	245	1	3
平成27年度	189	1	1
平成28年度	231	1	1
平成29年度	443	3	3
平成30年度	360	3	1
令和元年度	269	2	0

（3）研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和元年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和元年 11月1日 14:00～17:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の正しい知識と最新の治療」 講師：金沢大学附属病院 消化器内科・地域医療教育センター 特任教授 島上 哲朗 先生	17人

5 予防接種

（1）予防接種担当者連絡会

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（令和元年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
令和元年 9月13日 10:00～12:00 石川県庁	市町予防接種担当者	1 平成30年度予防接種実施状況調査結果について 2 麻しん、風しんについて 3 予防接種の間違い報告について 4 情報交換	管内5市町及び当所担当者 計11人

(2) 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和元年9月10日報告の津幡町立条南小学校で、終息は令和2年2月27日報告の白山市立石川小学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和元年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市郡別	施設数	発生施設	初発時の措置状況			
				休校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業打切
幼稚園	白山市	8	—	—	—	—	—
	野々市市	2	—	—	—	—	—
	かほく市	2	—	—	—	—	—
	河北郡	3	—	—	—	—	—
小学校	白山市	19	7	—	5 (3)	2 (1)	4
	野々市市	5	4	—	—	4 (1)	1
	かほく市	6	3	—	1 (1)	2 (2)	3
	河北郡	15	8	—	3 (3)	5 (5)	8
中学校	白山市	10	1	—	—	1 (1)	1
	野々市市	2	2	—	—	2 (2)	2
	かほく市	3	1	—	—	—	1
	河北郡	4	—	—	—	—	—
高等学校	白山市	3	1	—	—	1	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	河北郡	2	—	—	—	—	—
合計		85	27	—	9 (7)	17 (12)	20

* () 内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全国	石川県	管内
H19	696 (0.6)	4 (0.3)	— (—)
H20	272 (0.2)	— (—)	— (—)
H21	625 (0.5)	5 (0.4)	— (—)
H22	161 (0.1)	— (—)	— (—)
H23	574 (0.5)	5 (0.4)	2 (0.8)
H24	1,275 (1.0)	8 (0.7)	2 (0.8)
H25	1,514 (1.2)	17 (1.5)	— (—)
H26	1,130 (0.9)	7 (0.6)	— (—)
H27	2,261 (1.8)	15 (1.3)	1 (0.4)
H28	1,463 (1.2)	10 (0.7)	4 (1.5)
H29	2,569 (2.1)	20 (1.8)	3 (1.1)
H30	3,325 (2.7)	20 (1.8)	5 (1.9)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和元年度）

	措置入院 管 内	医療保護入院						入院計 管 内 計
		管内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	9	624	97	257	109	99	62	633
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	—	220	29	98	33	32	28	220
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	—	46	3	18	14	6	5	46
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	3	140	25	64	21	23	7	143
気分（感情）障害 (F30-39)	2	153	31	50	27	27	18	155
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	2	20	4	9	4	2	1	22
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	—	4	—	—	3	1	—	4
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	—	4	—	2	2	—	—	4
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	—	15	3	6	4	1	1	15
心理的発達の障害 (F80-89)	1	13	2	3	—	7	1	14
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	1	9	—	7	1	—	1	10
詳細不明の精神障害 (F99)	—	0	—	—	—	—	—	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	—	0	—	—	—	—	—	0
てんかん (G40)	—	0	—	—	—	—	—	0

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和元年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受 給 者 数	3,392	489	1,409	713	428	353

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和元年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,020	131	472	199	113	105
1 級	34	5	13	5	6	5
2 級	858	113	398	165	94	88
3 級	128	13	61	29	13	12

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成31年4月1日～令和2年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (令和元年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		2,647		1,353		1,079		215
来所相談	122	213	88	170	21	25	13	18
訪問指導	96	337	63	206	28	116	5	15
計	218	3,197	151	1,729	49	1,220	18	248

表3-2 精神保健福祉相談の年齢別 (延件数) (令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	1	0	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-
10～19歳	133	13	3	36	9	-	89	4	3	8	-	-
20～29歳	274	29	54	162	16	37	78	3	12	34	10	5
30～39歳	778	83	71	344	74	40	396	8	27	38	1	4
40～49歳	702	42	98	454	37	71	184	3	23	64	2	4
50～59歳	463	29	60	211	22	36	232	3	24	20	4	-
60～69歳	99	8	21	78	6	15	18	2	6	3	-	-
70歳～	143	8	30	55	6	7	77	2	21	11	-	2
不明	54	1	0	12	-	-	5	-	-	37	1	-
計	2,647	213	337	1,353	170	206	1,079	25	116	215	18	15

表3-3 精神保健福祉相談の内容別 (延件数) *複数選択 (令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	170	9	34	78	6	11	79	3	21	13	-	2
社会復帰	1,641	84	191	772	66	113	773	12	68	96	6	10
アルコール	143	3	19	77	2	11	66	1	8	-	-	-
薬物	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ギャンブル	7	1	0	3	1	-	4	-	-	-	-	-
思春期	63	10	0	29	8	-	33	2	-	1	-	-
心の健康づくり	516	103	89	297	82	69	138	7	20	81	14	-
うつ・うつ状態	116	2	10	20	-	1	95	2	9	1	-	-
摂食障害	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
てんかん	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゲーム	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	305	7	50	148	5	17	118	2	30	39	-	3
計	2,961	219	393	1,424	170	222	1,306	29	156	231	20	15

表3-4 精神保健福祉相談の診断別（延件数）*診断名はICD10に準ずる

（令和元年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F0）	0	0	-	-	-	-	-	-
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F1）	3	14	2	14	1	-	-	-
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F2）	30	88	24	44	4	36	2	8
気分障害（F3）	23	71	17	27	4	44	2	-
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F4）	1	12	1	12	-	-	-	-
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F5）	0	0	-	-	-	-	-	-
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F6）	0	0	-	-	-	-	-	-
精神遅滞（知的障害） （F7）	0	3	-	3	-	-	-	-
心理的発達の障害 （F8）	6	17	5	7	-	10	1	-
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F9）	0	0	-	-	-	-	-	-
てんかん（G40）	11	1	11	1	-	-	-	-
そ の 他	3	0	2	-	1	-	-	-
保 留	124	111	100	79	13	25	11	7
不 明	12	20	8	19	2	1	2	-
計	213	337	170	206	25	116	18	15

4 地域家族会への支援

表4 地域家族会への支援状況

(令和元年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	5	25	役員会、総会、家族の集い等
石家連総会	1	50	事業の活動報告、活動案の議決、講演会

5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表5-1 ひきこもりに関する相談状況

(令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	48	23	18	33	16	16	7	3	2	8	4	-
延人数	284	69	72	218	61	69	40	3	3	26	5	-

表5-2 家族交流会(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催

(令和元年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 10回 ② 3回	① 実7人 延19人	① 毎月第2金曜日 14:00~15:30	個別相談、座談会等
	② 実3人 延6人	② 奇数月第3金曜日 14:00~15:30	

【家族交流会】会場：①④は河北地域センター、②③は石川中央保健福祉センターにて開催。

(令和元年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
4回	①④ 実7人 延9人 ②③ 実24人 延28人	①令和元年9月15日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		②令和元年10月20日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		③令和元年11月10日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		④令和元年11月15日 14:00~16:00	当事者サポーターとの交流会・意見交換等

表5-3 ひきこもり対策ネットワーク会議の開催状況

ひきこもり当事者及び家族に対し、各支援機関が対象者の相談内容に応じた適切な支援を行うことができるように、保健・福祉・教育・就労支援等における現状や支援内容について情報交換を行い、各機関相互の連携体制の構築と強化を図る。

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年8月8日	精神科医療機関、社会福祉協議会、相談支援事業所、管内市町、民間の支援団体、高等学校、発達障害支援センター、こころの健康センター	34人	(1) 石川中央保健福祉センターで行っているひきこもり支援、相談状況について (2) 「くらしサポートはくさんにおけるひきこもり支援、相談状況について」 (3) グループワーク

6 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表6-1 精神障害者地域生活支援事業連絡会の開催状況

精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉、介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域生活支援体制の整備を目指す必要がある。そのため、圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、精神科医療機関、地域援助事業者、市町などとの重層的な連携による支援体制の構築を目指す。

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年8月29日	金沢保護観察所、精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	62人	(1) 「地域の支援体制を構築するための協議の場について」 (2) 各市町の「保健・医療・福祉関係者による協議の場」について取組報告 (3) グループワーク
令和2年1月30日	金沢保護観察所、精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	62人	(1) 「第5期障害福祉計画の振り返りと今後の取組について」 (2) 各市町の「保健・医療・福祉関係者による協議の場」について取組報告 (2) グループワーク

表6-2 ピアサポーターの活動実績

登録者数 14名 (新規 4名)

(令和元年度)

活動内容	活動人数	活動件数
入院患者との交流会・体験談発表	2人	1件
病院の文化祭での体験談発表	1人	1件
シンポジウムでの体験談発表	1人	1件

7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表7-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年7月4日	管内の市町精神保健福祉担当者	11人	(1) 自殺防止対策事業について (2) 自殺対策計画・取組について (3) 意見交換
令和元年12月12日	管内の消防、精神科病院、救急告示病院、精神科基幹病院、社会福祉協議会、管内市町	29人	(1) 石川県の自殺者数の推移と概況、当センターでの取り組みについて (2) 「自殺未遂者支援～小松の取り組みとゲートキーパー～」 (3) グループワーク

表7-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

(令和元年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和元年 10 月 4 日	一般住民	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	120 人
令和元年 10 月 31 日	白山市メンタルヘルスサポーター	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	16 人
令和元年 12 月 20 日	NPO 法人プウブ職員	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	11 人

表7-3 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和元年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和元年 4 月 25 日	県立看護大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	34 人
令和元年 7 月 5 日	金沢医科大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	18 人
令和元年 7 月 11 日	金沢大学、北陸学院大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	14 人
令和元年 12 月 2 日	県立大学生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	140 人
令和 2 年 3 月 4 日	研修医	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	1 人

表7-4 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつ病や、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(令和元年度)

月日	名称	参集者	参加人数	内 容
令和元年 10 月 25 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者 (河北郡市地区)	11 人	・講話「うつ病の患者さんへの対応 ～看護師の視点から考える～」 講師 石川県立高松病院 精神科認定看護師 中田 緑 氏 ・質疑応答・意見交換会
令和元年 10 月 30 日	アルコール依存症 家族教室	アルコール問題を抱えている方の家族、支援者	12 人	・講義「アルコール依存症のリハビリテーションについて～ご家族に知ってもらいたいこと～」 講師 松原病院 デイケアセンターすみれ台 精神保健福祉士 高井 晃 氏 ・質疑応答・意見交換会
令和元年 11 月 19 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者 (白山野々市地区)	19 人	・講話「うつ病の患者さんへの対応 ～看護師の視点から考える～」 講師 公立松任石川中央病院 精神科認定看護師 山下 伸子 氏 ・質疑応答・意見交換会

8 関係機関との連携

表8 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和元年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
石川県自立支援協議会	1	56	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
白山市共生の街づくり推進協議会全体会	1	46	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市共生の街づくり推進協議会 すまい部会・宅建協会との情報交換	7	107	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者差別解消のまちづくり支援協議会	2	41	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市地域移行・地域定着支援会議	3	53	白山市	白山市における精神障害者の地域移行・地域定着支援に関する検討
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修会	1	41	白山市	白山市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修会
地域生活支援拠点等の整備に関する研修会	1	51	白山市	白山市における地域生活支援拠点等の整備に関する研修会
野々市市障害者自立支援協議会	1	18	野々市市	野々市市における障害福祉全体の充実に関する検討
野々市市虐待防止等協議会	1	30	野々市市	野々市市における虐待防止に関する検討
野々市市自殺対策協議会	1	12	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
かほく市地域自立支援協議会運営会議	3	43	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市地域包括ケアシステムの構築準備会	5	49	かほく市	かほく市における地域包括ケアシステムに関する検討
かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会	1	21	かほく市	かほく市における高齢者及び障害者虐待防止に関する検討
介護支援専門員及び施設管理者連絡会	1	51	かほく市	かほく市における介護支援専門員及び施設管理者との連携・意見交換等
かほく市自殺対策推進委員会	1	14	かほく市	かほく市における自殺対策計画に関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会運営会議	2	18	津幡町	津幡町における障害者福祉計画及び自殺対策計画の策定に関する検討
津幡町自立支援協議会全体会	2	35	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
地域づくり研修会	1	22	津幡町	津幡町における地域づくりに関する研修会
内灘町自立支援協議会全体会	2	27	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町高齢者虐待防止検討会	1	10	内灘町	内灘町における高齢者虐待防止に関する検討
薬物依存対象者地域支援連絡協議会	1	50	金沢保護観察所	医療観察法制度の実績報告と意見交換
自傷行為・自殺未遂者支援のための連携事業についての連絡会	1	5	公立松任石川中央病院	連携事業についての報告と意見交換
MJ カンファレンス	4	107	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換
アルコール関連問題地域連絡会	1	33	高松病院	アルコール関連問題についての検討・意見交換

事例検討会	4	30	保健所 市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
ケース会議	14	127	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	33	306	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	6	52	社協	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	4	29	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	14	190	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	15	学校	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	6	52	当センター 地域支援課	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出務者数
神経難病患者・家族のつどい		
<第1回> 令和元年10月17日（木） 13:30～15:30 津幡地域交流センター （津幡公民館）	テーマ「病気とともに生きること」 (1) 講演 生活編「日常生活の工夫について」 講師 石川県難病相談支援センター 作業療法士 橋 裕子 氏	参加者 <第1回> 6人（本人1人、支援者5人）
<第2回> 令和元年10月28日（月） 13:30～15:30 白山市福祉ふれあいセンター	(2) 講演 気持ち編「病気とともに生きること」 講師 国立病院機構医王病院 ソーシャルワーカー 中本 富美 氏 (3) 交流会	<第2回> 32人（本人6人、家族8人、支援者18人）

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証 所持者数	令和元年度(単位:件)																				相談延件数									
			指導内容(重複可)										応接人員別			出務者別(延人員)				相談契機												
			申 請	医 療	病 状	精 神	福 祉	就 業	リ ハ ビ リ テ ィ	食 事	歯 科	患 者	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 士	保 険 士	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他		本 人	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	来 電 相 談		
総計	4438 (2485)	1982	4193	83	120	14	66	5	26	4		2	187	2802	1636	339			2023	2	1805	647	3845	265	64	26	214	23	3452	986		
1 神経・筋疾患	1147 (568)	475	1010	71	109	13	52	2	25	4			96	408	674	162			566	1	440	156	921	60	57	1	99	9	833	314		
2 代謝系疾患	47 (23)	21	46										1	22	23	7			22		20	5	38	3				3	3	34	13	
3 皮膚・結合組織疾患	246 (142)	127	242	1										3	188	80	1			103		104	40	227	15				4		218	28
4 免疫系疾患	648 (384)	349	636	2	1	1	1						1	10	491	182	24			278	1	259	117	590	37	1	2	17	1	560	88	
5 循環器系疾患	111 (60)	48	107											4	85	27	5			54		35	22	105	1		1	3	1	95	16	
6 血液系疾患	168 (85)	75	165											3	90	84	16			71		81	16	138	13			16	1	122	46	
7 腎泌尿器系疾患	196 (107)	97	187											9	158	47	5			83		84	30	173	16				6	1	173	23
8 骨・関節系疾患	338 (172)	144	324				9							6	213	142	17			145		130	65	296	29		1	11	1	272	66	
9 内分泌系疾患	147 (88)	82	146											1	110	47	5			59		74	14	134	7		1	4	1	123	24	
10 呼吸器系疾患	268 (122)	106	249	8	10		2	1					2	15	169	91	25			129		108	38	218	24	3		22	1	217	51	
11 視覚系疾患	45 (26)	26	44											1	35	17				16		23	6	43	1			1		42	3	
12 聴覚・平衡機能系疾患																																
13 消化器系疾患	810 (483)	428	792				2	2						16	662	176	17			334		376	105	748	37		3	21	1	699	111	
14 染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	6 (3)	3	3											3	5	1	1			2		4	4					2		3	3	
15 耳鼻科系疾患	10 (1)	1	10											9		3				1		9	8	1		1				9	1	
劇症肝炎	4 (2)		4											4						1		2	1	4						4		
先天性血液凝固因子障害	16 (12)		16												13	3				5		9	2	16						15	1	
その他	6 (5)		2	1									3			6				2		4	1				3	2		1	5	
不明	225 (202)		210											16	140	42	45			152		43	30	181	21	3	13	3	3	32	195	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

管内計	令和元年度(単位:件)		
	総計	面接相談	電話相談
管内計	4,438	3,452	986
石川中央	2,843	2,126	717
河北	1,595	1,326	269

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和元年度(単位:件)

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 ()内 は 実人数	指導内容(重複可)											応接人員別			出務者別(延人員)					訪問指導経路					件数		
			申 請 等	医 療 服 薬	病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 業 学 習	リ ハ ビ リ タ イ ズ	食 事 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 法 師	保 健 士	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 開 連 事 業 所	市 町 村		保 健 所	そ の 他
	総計	33 (9)	2	20	32	7	11	1	9	3		28	32	23			33											33	29
2	筋萎縮性側索硬化症	12 (4)	1	9	12	3	6					11	12	7			12											12	12
5	進行性核上性麻痺	11 (2)	1	4	10	2	3		4	2		10	11	11			11											11	9
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	10 (3)		7	10	2	2	1	5			7	9	5			10											10	8

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和元年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳									テーマ・内容	
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セリハビリティーション	その他	本人・家族		保健福祉センター
平成31年4月18日 16:00～17:00	11	1		4	2		1	1	1		1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年5月24日 9:30～10:30	6			3						2	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年6月3日 16:00～17:40	15	6		5	3						1	神経難病患者の退院時カンファレンス
令和元年10月8日 14:00～15:25	24	4	2	7	3	2			2	3	1	神経難病患者の退院時カンファレンス
令和元年10月25日 11:30～12:30	9			3	3					2	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年11月21日 13:30～14:50	11			6	4						1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和2年1月21日 15:00～16:30	19	5	3	6	2					2	1	神経難病患者の退院時カンファレンス

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(令和元年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	24	3	44	4	6	8	29	1	2	38	2	30	188	4
延人数(人)	864	400	2,132	44	24	390	2,719	50	100	3,123	100	446	9,992	80

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成31年 4月	いしかわヘルシー&デリシャスメニュー
令和元年 5月	がん検診・特定健診について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防 (ノロウイルス・インフルエンザ)
令和2年 1月	栄養成分表示
2月	動物愛護
3月	メンタルヘルス

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(令和元年度)

施設区分	管理栄養士のみ いる施設				管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設				栄養士のみ いる施設				栄養士無 施設			合計							
	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養士 数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養士 数	栄養 士数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	栄養 士数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養士 数	栄養 士数		
指定施設	学 校																						
	病 院				3	3	100.0	30	17								3	3	100.0	30	17		
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所					1		1	1								1	0	0.0	1	1		
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター					1	1	100.0	2	4								1	1	100.0	2	4	
その他																							
計	0	0	0.0	0	5	4	80.0	33	22	0	0	0.0	0	0	0	0.0	5	4	80.0	33	22		
特定給食施設 1 1 3 0 7 5 0 食 以上 又は	学 校	9	4	44.4	12	7	14.3	12	19	6	3	50.0	7	10	0	0.0	32	8	25.0	24	26		
	病 院																						
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所	1			1	2	1	50.0	3	5	1	0.0	1	1	1	100.0	5	2	40.0	4	6		
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター									3	2	66.7	5				3	2	66.7		5		
その他																							
計	10	4	40.0	13	9	2	22.2	15	24	10	5	50.0	13	11	1	9.1	40	12	30.0	28	37		
1 日 1 2 0 5 0 食 以上 又は	学 校	1		0.0	1					5	2	40.0	6	8	2	25.0	14	4	28.6	1	6		
	病 院	1	1	100.0	3	4	4	100.0	14	16							5	5	100.0	17	16		
	介護老人保健施設	4		0.0	7	1	0.0	1	1								5	0	0.0	8	1		
	老人福祉施設	5	1	20.0	7	8	4	50.0	12	15	2	1	50.0	5			15	6	40.0	19	20		
	児童福祉施設	5		0.0	8	5	2	40.0	6	8	29	8	27.6	44	24	5	20.8	63	15	23.8	14	52	
	社会福祉施設													1			1	0	0.0		1		
	事業所	1			1	1	1	100.0	2	4	3	2	66.7	5	8	2	25.0	13	5	38.5	3	9	
	寄宿舎										1	1	100.0	1			1	1	100.0		1		
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他																							
計	17	2	11.8	27	19	11	57.9	35	44	41	14	34.1	62	40	9	22.5	117	36	30.8	62	106		
小規模特定給食施設等	学 校													3	3	100.0	3	3	100.0				
	病 院	1	1	100.0	2	5	5	100.0	13	9							6	6	100.0	15	9		
	介護老人保健施設					1	1	100.0	1	3							1	1	100.0	1	3		
	老人福祉施設	10	2	20.0	12	9	3	33.3	19	23	14	5	35.7	27	16	7	43.8	49	17	34.7	31	50	
	児童福祉施設	1	1	100.0	1	1		0.0	1	1	3		0.0	4	12	1	8.3	17	2	11.8	2	5	
	社会福祉施設					1		0.0	1	1	2	2	100.0	2	2	1	50.0	5	3	60.0	1	3	
	事業所	2		0.0	2	1		0.0	1	3	1		0.0	1	8	4	50.0	12	4	33.3	3	4	
	寄宿舎													1		0.0	1	0	0.0				
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他	2		0.0	3	1		0.0	1	1			0.0	1				4	0	0.0	4	2		
計	16	4	25.0	20	19	9	47.4	37	41	21	7	33.3	35	42	16	38.1	98	36	36.7	57	76		
総 計	43	10	23.3	60	52	26	50.0	120	131	72	26	36.1	110	93	26	28.0	260	88	33.8	180	241		

*管理栄養士又は栄養士は、常勤職員であるものを計上。

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士が配置されている場合は、その員数を計上。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成 31 年 4 月 25 日、参加者 73 人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会秋期研修会（令和元年 11 月 25 日、参加者 62 人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会理事会（年 2 回、参加者延べ 17 人）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 市町歯周病予防対策研修会（参加者 23 名）

日時：令和元年 8 月 22 日

内容：①市町歯周病予防対策研修会

講演「生涯にわたる歯と口の健康づくりのために～乳幼児期から学童期での歯科保健活動を考える～」

講師：石川県歯科医師会学校歯科部担当理事 山本 典子氏

②市町歯科保健担当者連絡会

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（参加者 9 名）

日時：令和 2 年 2 月 12 日

検討内容：妊娠期・乳幼児期からの歯の健康および継続的な歯科受診に向けた取組について

今年度の歯科保健の取り組み状況、課題の確認と今後の方針 等

ウ 働く世代の健康応援事業

表 1 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和元年度）

企業名	取組内容
安達写真印刷株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診の徹底 ・ 感染症予防の取り組み ・ 受動喫煙の防止とたばこ対策 ・ 運動機会の増進に向けた取組
株式会社金沢村田製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診と健診後の保健指導の徹底 ・ 社員食堂でヘルシーメニューの提供 ・ 健康啓蒙イベントの開催 ・ 運動機会の増進に向けた取り組み
株式会社国土開発センター 研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診と健診後の保健指導の徹底 ・ 長時間労働の防止 ・ 受動喫煙の防止とたばこ対策

表2 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

(令和元年度)

企業名	主な支援の内容	日時	参加人数
軽費老人ホーム百々鶴荘	食中毒予防と熱中症予防について	令和元年6月27日	60名
アスカ設備研究所	健康診断の見方・活かし方	令和元年6月19日	3名
サンコー企画	検診結果から自分の健康について考えてみよう	令和元年7月25日	21名
		令和元年7月30日	27名
千代野建設	動脈硬化と予防のための食事について	令和元年8月26日	11名
株式会社表組	働き盛りの健康づくり	令和元年10月19日	100名
若松梱包運輸倉庫株式会社	働き盛りの健康づくり	令和元年12月4日	120名
刈安長寿会	健康長寿のための健康づくり	令和2年2月25日	45名

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表3 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和元年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	5	レストランカチェーナ、ぶどうの木、 (社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、心の市場、 ごっつお庵 土田屋
白山市	8	福喜寿司、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、 焼肉2000ねん、麺処こよみ、おそば屋小幸、カフェプアップ
野々市市	3	ベトナム屋台めしむサク、カレーハウスCook、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILLせど
内灘町	3	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、はづ貴
合計	20	

① 登録更新施設 3件 (令和元年度)

- ・はづ貴 (内灘町)
- ・心の市場 (かほく市)
- ・ごっつお庵土田屋 (かほく市)

(2) 食育の推進

① 地域版食育推進計画 2 団体（令和元年度活動団体）

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等（町内会、公民館、女性団体、PTA 等）が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表 4 地域版食育推進計画 (令和元年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成 21 年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成 29 年度

② 子ども食育応援団 2 団体（いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体）

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表 5 子ども食育応援団 (令和元年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成 22 年度
白山農業協同組合	白山市	平成 28 年度

③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

表 6 いしかわ食育手伝い隊（団体） (令和元年度)

団体名	所在地	協力内容
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山農業協同組合	白山市	調理体験、農業（営農）体験
森永乳業北陸支店	野々市市	調理体験
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
大塚製薬株式会社	金沢市	食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	講師派遣、食育講座の開催
株式会社 スギヨ	七尾市	紙芝居

表7 いしかわ食育手伝い隊（個人）

（令和元年度）

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	健康、食生活に関する講師、調理体験
Bさん	白山市	魚料理の調理体験
Cさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Dさん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

表8 いしかわ食育コーディネーター(令和元年度)

市町	人数
かほく市	2人
白山市	1人
野々市市	1人
津幡町	1人
内灘町	1人

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和2年4月1日から実施されることに際し、事前に周知のため県の指示により研修会を実施した。併せて食品衛生責任者講習会においても説明した。その他、来所や電話による個別の相談に随時対応している。

① 食品表示講習会（農業安全課による食品表示（加工食品の表示ルール）も同時に実施）

日時：令和元年7月18日（木）13:30～15:00

場所：石川中央保健福祉センター 会議室

参加者：25名

② 食品衛生責任者研修会（令和元年7月～10月）における講義

回数：10回

出席者：1,783人

③ 個別相談

件数：5件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 2件

協力企業：中村留精密工業株式会社（給食受託会社 株式会社メフォス）

：津田駒工業株式会社（給食受託会社 エム・コックサービス株式会社）

② 中食（総菜、弁当）への普及 年2回

イオンスタイルかほくでの来店者への「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」普及啓発イベント

（かほく市とのコラボレーション事業。市が実施する月1回の健康教育の一つ）

講義は栄養士会に委託。

日時：6月28日（金） 10:30～11:10 参加者：89名

：12月20日（金） 10:30～11:10 参加者：148名

③ 外食・中食への普及

日時：8月31日（土）～9月30日の一か月間 ※8月31日は「野菜の日」

内容：管内JA、および特定給食施設巡回時に野菜1品プラス運動のポスター2種を配布し掲示依頼

④ 内食（家庭向け）への普及

健康教室の実施

協力企業：サンコー企画株式会社

日時：令和元年12月19日、令和2年1月9日、令和2年2月6日

内容：減塩に着目した教室の実施（全3回）

減塩に関する講義、随時尿による個人の塩分摂取量の測定、

いしかわヘルシー&デリシャスメニューの試食、個別栄養指導等

対象：血圧等に課題のある社員 20名

(5) 受動喫煙対策

各種講習会における講義、その他特定給食施設等巡回指導時、健康教育、商工会議所、企業訪問等で説明、周知の他、来所や電話による個別相談に随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会（令和元年7月～10月）における講義

回数：10回

出席者：1,783人

② 食品衛生責任者養成講習会（令和2年2月）

回数：2回

出席者：108人

③ 個別相談

件数：42件

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	-	62	-	62
平成24年度	-	4	4	8
平成25年度	1	7	-	8
平成26年度	-	-	-	-
平成27年度	-	-	3	3
平成28年度	-	2	1	3
平成29年度	-	22	4	26
平成30年度	-	4	1	5
令和元年度	-	59	4	63

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和元年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	再検査
石川中央保健福祉センター	9	6月27日(木)	1	1	—	—
	8	11月21日(木)	1	1	—	—
河北地域センター	4	6月27日(木)	—	—	—	—
	4	11月21日(木)	—	—	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成22年度	石川中央	2	—	2	9
	河北地域センター	—	—	—	2
平成23年度	石川中央	1	—	1	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成24年度	石川中央	—	—	—	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成25年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成26年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成27年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成28年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成29年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成30年度	石川中央	—	—	—	2
	河北地域センター	—	—	—	—
令和元年度	石川中央	1	—	1	1
	河北地域センター	—	—	—	—

第 4 章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会

表1 健康危機管理に関する研修会・連絡会の開催状況

(令和元年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
令和元年7月31日(水) 15:00~16:00 石川中央保健所	【健康危機管理研修会①】 「災害時の保健医療体制とEMISの活用について」 ・管内における災害時の総合調整部門と情報伝達ルール ・広域災害救急医療情報システム(EMIS)について ・EMIS入力訓練(期間内に各職員が入力する)	保健所 職員	21人
令和元年11月6日(水) 14:00~15:00 石川中央保健所	【健康危機管理研修会②】 「アクションカードについて」 ・非常時の保健所の役割について ・アクションカードについて説明	保健所 職員	19人
令和2年1月10日(金) 13:15~14:30 石川中央保健所	【健康危機管理研修会③】 「アクションカードを使った実働訓練」 ・グループ毎にアクションカードに沿った確認訓練 ・訓練を踏まえてアクションカードについて意見交換	保健所 職員	20人
令和元年12月26日(木) 14:00~15:00 石川中央保健所	【新型インフルエンザ対応訓練】 ・个人防护服着脱訓練	保健所 職員	15人

※なお、例年開催していた「災害時医療関係機関連絡会」については、開催を予定していたが新型コロナウイルス対応のため中止とした。

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

表1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会の開催状況

(令和元年度)

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席 人数	目的	会議内容
石川中央医療圏保健医療計画推進協議会	令和元年 8月29日(木) 県庁	医師会(県・郡市)、歯科医師会、薬剤師会、病院、病院協会、保険者協議会、食生活改善推進協議会、女性団体、市町、消防署、保健・医療関係者	34	地域保健・医療の基本的指針の策定及び充実強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の地域医療構想調整会議の進め方について ・外来医療計画について ・個別医療機関の病床機能の見直しについて ・地域医療構想の進捗状況について
	令和2年 2月6日(木) 県庁	医師会(県・郡市)、歯科医師会、薬剤師会、病院、病院協会、食生活改善推進協議会、女性団体、市町、消防署、医療関係者	34		<ul style="list-style-type: none"> ・外来医療計画について ・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証について ・個別医療機関の病床機能の見直しについて
石川中央医療圏地域・職域連携連絡会	令和元年 11月20日(水) 県庁	全国保健協会、国民健康保険団体連合会、石川産業保健総合支援センター、石川中央地域産業保健センター、白山商工会議所、市町	17	地域保健及び職域が協働して健康づくりを進めるための課題を共有・検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率向上対策について ・職域と連携したがん検診の実施について ・健康づくり事業等の情報共有と活用推進について
石川中央圏域医療的ケア児支援連絡会	令和元年 9月27日(金) 県庁	市町(障害福祉、母子保健、子育て支援、教育等)、県担当課	34	障害保健福祉圏域ごとに医療的ケア児に関わる関係機関が連携を図るための協議の場を設ける	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「医療的ケア児が地域で暮らしていくためには？」 医王病院小児科 丸箸圭子 先生 ・石川中央圏域の市町における医療的ケア児支援の取り組みについて

※なお、例年開催している「保健所運営協議会」については新型コロナウイルス対応のため中止とした。

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して、石川県第6次医療計画（H25～）から、郡市医師会単位で取組んでおり、平成30年度から開始された石川県第7次医療計画でも引き続き推進することとなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

表2 管内糖尿病重症化予防ネットワーク協議会の開催状況 (令和元年度)

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院、公立つるぎ病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、白山市、野々市市、保健福祉センター	金沢医科大学病院、河北中央病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、職域（金沢医科大学、PFU）、かほく市・津幡町、内灘町、保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
協議会	3回 (但し3回目は新型コロナウイルス対応のためメール協議会とした。)	1回 (2回目は新型コロナウイルス対応のため中止)
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防のための連携強化(糖尿病合併症検査「糖尿病ドックパス」の運用、利用促進チラシの作成・配布 ・医療従事者向け研修会・講演会の開催 ・コメディカル対象研修会の開催 ・住民向け出前講座、市民公開講座の開催 ・医師会員向け「白山野々市地区糖尿病重症化予防パンフレット」の修正・配布 ・歯科医師員会向け「白山野々市地区糖尿病重症化予防パンフレット」の配布 ・糖尿病連携手帳活用促進の立て札を調剤薬局に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健医療連携体制」の取り組み継続 ・医療従事者向け研修会・講演会の開催 ・症例検討会の開催 ・住民向け啓発活動として、3市町での健康フェアにおける健康教育 ・世界糖尿病デーに併せ、ブルーライトアップの実施 ・糖尿病手帳活用に連携促進立て札の作成・配布 ・患者向けパンフレット等追加作成
成果発表会	(令和2年2月24日に予定されていたが新型コロナウイルス対応のため中止)	

3 市町支援

地域の健康課題解決のため市町の保健・医療・介護・福祉等会議への参画と保健所主催で会議等を開催している。

(1) 市町と保健福祉センターとの事業検討会

市町と保健福祉センターの保健福祉事業について協働して取り組むため、支援要望の確認や意見交換のため各市町を巡回して保健福祉事業連絡会を開催した。

表3 保健福祉事業連絡会の開催状況 (令和元年度)

市町名	実施日時・会場	出席者	内容
かほく市	令和元年5月20日(月) 10:30~12:00 かほく市宇ノ気保健福祉センター	市町： 保健福祉担当課長 〃 担当者 保健福祉センター： 企画調整課長 健康推進課長 健康推進課担当課長 企画調整課専門員 等	・市町保健福祉活動における重点事項と保健所への支援要望等について ・保健福祉センターの業務について ・意見交換
白山市	令和元年5月24日(金) 9:15~11:30 健康センター松任		
野々市市	令和元年5月22日(水) 10:00~11:30 野々市市保健センター		
津幡町	令和元年5月16日(木) 13:30~15:00 津幡町役場		
内灘町	令和元年5月13日(月) 14:00~15:30 内灘町保健センター		

(2) 市町支援実績

表4 市町支援状況 (令和元年度)

	策定・保健 地区計 画の 診断	母子 保健	健康 増進	生活 介護 支援	歯科 保健	感 染 症	精神 保健 福祉	難 病	介 護 保 険	健康 危機 管理	そ の 他	計
実施回数	7	133	53	2	4	4	69	-	30	8	11	321
参加延人数	142	1,376	764	28	42	79	921	-	634	287	165	4,438

※市町が主催した研修会・会議等で行った市町支援も含む

第3節 学会発表

1 北陸公衆衛生学会（第47回）

開催日：令和元年11月11日（月）

開催地：富山県

発表方法：口頭発表

石川県石川中央保健福祉センターにおけるひきこもり支援について

○河畑 沙織、馬木 美里、原 みどり、新田 悦子、伊川 あけみ（石川県石川中央保健福祉センター）

〔目的・背景〕

内閣府調査によると全国でひきこもり状態にある方は、15歳から39歳では約54万人、40歳から64歳では約61万人と推計されており、ひきこもり当事者及び家族の高齢化が問題となっている。ひきこもり支援については、個別相談による当事者や家族支援だけでなく、関係機関との連携した支援が重要であるとする。ひきこもり状態からの回復を目指し、当センターで行った取り組みについて考察したので報告する。

〔取り組み・結果〕

（1）普及啓発

ホームページや市町広報への掲載、関係機関への案内文書送付等で、当センターの取り組みについて普及啓発を行っている。

（2）平成30年度の相談状況

ひきこもり相談者数は37名で、平成28年度（26名）と比べ年々増加していた。初回相談者は両親が26名と最も多かった。相談内容は、両親が高齢になり今後のことが心配、ひきこもりが長期化しており今後どうしていけばよいか等の相談が見られた。当事者の年代は20代が最も多く、次いで30代が多かった。ひきこもり始めた年齢は10代と20代が最も多く、ひきこもり期間は10年以上が11名、1～3年未満が7名だった。相談経路は市町の窓口や広報が11名、社会福祉協議会が5名、ホームページが5名の順で、近年は地域包括支援センターからの相談が増えている。精神科受診歴のある方は19名で、うつ病が5名、統合失調症が2名だった。年度末の状況は支援継続が21名、単発相談で終了が8名、他機関紹介が5名、精神科受診が3名だった。

（3）家族教室

当センターでは平成15年度から月1回、家族が困っている問題を語り合い、ひきこもりへの理解を深め、家族としてのあり方や対応について学ぶための家族教室を開催している。平成30年度は定期教室を13回開催し、参加者は実11名、延29名だった。また定期教室とは別に、家族交流会としてひきこもり当事者や家族サポーターとの交流会を4回開催し、実16名、延22名が参加された。サポーターとの交流会に参加した家族からは、当事者の話が聞いてよかった、改めて自分の対応を振り返る機会となった、などの声が聞かれた。参加者の中には、子どもが仕事へ行くようになった方や、自身の体験を他の人に伝えたいとの思いを持って、家族サポーターとして活動されている方がいる。

（4）ひきこもり対策ネットワーク会議

当県では、石川県こころの健康センターが中心となり、年1回ネットワーク会議を開催しているが、圏域での話し合いが十分にできないという課題があった。そのため、平成30年度から各支援機関が相談者の相談内容に応じた適切な支援を行うことができるよう、保健・福祉・教育・就労支援機関等における現状や支援内容について情報交換を行い、各機関相互の連携体制の構築と強化を図ることを目的に、ひきこもり対策ネットワーク会議を開催している。平成30年度は関係機関の支援体制について、情報交換や意見交換を行った。会議を通じて、横のつながりを持って地域社会で見守っていくこと等が重要だと確認できた。

〔考察〕

ひきこもりの実態に比べ、相談件数が少ないことが課題である。ひきこもりが長期化すると改善しにくいいため、早期に関係機関につながるよう啓発普及を強化したい。また、ひきこもり始めた年齢が若年層に多いことから、学校教育分野との連携強化に努めていきたい。家族教室は、家族の孤立化を防ぎ、家族自身の居場所や精神安定の場にもなっており、継続的に開催することが必要と考える。ネットワーク会議は、参加者同士の顔の見える関係が構築され、今後支援していく上で有効である。今後もこれらの取り組みを継続し、家族だけで抱え込まない地域づくりを目指し、ひきこもり状態の方の回復支援を行っていきたい。

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

表1 社会福祉施設指導監査状況

(令和元年度)

施設種類及び施設数	目 的	内 容
老人福祉施設： 8 児童福祉施設： 4 4 障害者施設： 3	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

2 介護保険

(1) 介護保険関係業務

表2 介護保険関係業務一覧

(令和元年度)

区 分	業 務 内 容
介護保険事業計画に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護保険審査会に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設職員への研修（感染症、口腔ケア）
高齢者虐待防止に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

表3 介護保険施設等実地指導状況

(令和元年度)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	居宅介護サービス											
					居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問介護	居宅療養	通所介護	通所介護	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具
件数	4	1	1	1	-	2	-	1	1	-	3	2	2	1	1	-

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修

健康課題解決のため、関係者への知識・技術等の習得に係る研修を企画し実施した。

表1 地域保健従事者向け研修状況

(令和元年度)

項目	日時・会場	対象	研修内容	参加者数
特定健診・保健指導従事者研修会	令和元年7月17日(水) 13:30~16:30 石川県消費生活支援センター	管内保健指導従事者	事例検討会 「健診データを読み取り、保健指導を考える」 講師：元ブリヂストン磐田工場 保健師 門田しず子 氏	32人
特定給食施設管理者等研修会	令和2年1月7日(火) 13:30~15:30 石川県リハビリテーションセンター	栄養教諭、学校栄養職員、学校勤務調理師、調理員 保育所長、保育所栄養士、調理師、行政栄養士等	講演 「幼少期からの塩分摂取量と生活習慣病の関係について」 — 幼少期からの減塩はなぜ必要か — 講師 白山石川医療企業団 顧問 久保田幸次 先生 (公立松任石川中央病院 循環器内科医師)	44人
管内新任保健師研修会	令和2年2月14日(金) 10:00~12:30 石川中央保健福祉センター	管内の新任 期保健師・中 堅期保健師	「実践力アップ事例検討会」 講義「事例検討会の持ち方について」 講師：県立看護大学 教授 塚田久恵 氏 事例検討 ファシリテーター：塚田教授 新任者2名の事例について検討	15人

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化(医師法等の一部改正)し「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

表2 医師臨床研修受入れ状況

(令和元年度)

病院名	研修医数	研修期間
公立松任石川中央病院	1	R2.3.2(月)~3.6(金)

3 学生実習指導等

(1) 学生実習オリエンテーション

看護学生に対する保健所の業務内容の説明

表3-1 オリエンテーション開催状況

(令和元年度)

日時	学校	参加者数
平成31年4月24日	金沢医科大学看護学部 県立総合看護専門学校第三看護学科	51名
平成31年4月25日	金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻 県立看護大学	45名

(2) 現地実習

看護学生、管理栄養士学生に対する各課担当者からの講義及び演習等

表3-2 現地実習状況

(令和元年度)

学校名	学生数	実習期間
県立看護大学	34人	平成31年4月、令和元年5月、6月 (2日間×3G)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	9人	令和元年7月 (2日間)
金沢医科大学看護学部	19人	令和元年7月 (2日間)
金沢学院大学人間健康学部健康栄養学科	5人	令和元年7月 (5日間)

第 5 章 医 療

第1節 医事・薬事

1 医事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(令和元年度末)

		病院診療所計							歯科診療所		助産所 (出張専業 除く)	施術所(出張専業除く)			
		病院		診療所			施設数	ベッド数	施設数	ベッド数		計	あんま、 マッサージ、 はり、灸	柔道整骨	
管内計	30年度末	施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数					無床				有床
	元年度増	3				3	3			1			6	1	5
	元年度減	1	23		18	1	1		5	1		1	8	3	5
	元年度末現在	193	2,871	14	2,761	177	167	10	133	85		11	218	104	114
白山市 野々市市	30年度末	127	1,201	7	1,068	120	110	10	133	58		9	142	72	70
	元年度増	2				2	2			1			6	1	5
	元年度減	1	5			1	1		5	1			7	3	4
	元年度末現在	128	1,196	7	1,068	121	111	10	128	58		9	141	70	71
白山市	30年度末	75	584	4	539	71	67	4	45	33		6	86	43	43
	元年度増												4	1	3
	元年度減	1				1	1			1			1		1
	元年度末現在	74	584	4	539	70	66	4	45	32		6	89	44	45
野々市市	30年度末	52	617	3	529	49	43	6	88	25		3	56	29	27
	元年度増	2				2	2			1			2		2
	元年度減		5						5				6	3	3
	元年度末現在	54	612	3	529	51	45	6	83	26		3	52	26	26
かほく市 河北郡	30年度末	64	1,693	7	1,693	57	57			27		2	76	32	44
	元年度増	1				1	1								
	元年度減		18		18							1	1		1
	元年度末現在	65	1,675	7	1,675	58	58			27		1	75	32	43
かほく市	30年度末	24	639	3	639	21	21			8			28	10	18
	元年度増														
	元年度減														
	元年度末現在	24	639	3	639	21	21			8			28	10	18
津幡町	30年度末	23	139	2	139	21	21			10		1	28	11	17
	元年度増	1				1	1								
	元年度減											1			
	元年度末現在	24	139	2	139	22	22			10			28	11	17
内灘町	30年度末	17	915	2	915	15	15			9		1	20	11	9
	元年度増														
	元年度減		18		18								1		1
	元年度末現在	17	897	2	897	15	15			9		1	19	11	8

表2 病院別病床数内訳

(令和元年度末)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡					
病院名	病床種別内訳					病院名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立高松病院			400		400
恵愛会松南病院	35				35	二ツ屋病院		204			204
公立つるぎ病院	99	53			152	中田内科病院		35			35
新村病院	47				47	(かほく市)		239	400		639
(白山市)	456	53	30		539	河北中央病院	60				60
ときわ病院			268		268	みずほ病院		79			79
金沢脳神経外科病院	60	160			220	(津幡町)	60	79			139
池田病院		41			41	金沢医科大学病院	781		36		817
(野々市市)	60	201	268		529	内灘温泉病院		80			80
						(内灘町)	781	80	36		897
計 7 機関	516	254	298		1,068	計 7 機関	841	398	436		1,675
合計 14 機関							1,357	652	734		2,743

表3 診療所別病床数内訳

(令和元年度末)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡					
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
あさがおクリニック	19				19	/					
下崎整形外科医院	19				19						
嶋 医 院	5				5						
いこまともみ レディースクリニック	2				2						
(白山市)	45				45						
深江レディース クリニック	1				1						
わかばやし眼科 クリニック	11				11						
ののいち産婦人科 クリニック	14				14						
ののいち白山醫院	19				19						
金沢南クリニック	19				19						
舩 木 医 院	19				19						
(野々市市)	83				83						
計 11 機 関	128				128		計 0 機 関				
合 計 11 機 関							128				128

表4 保健・医療等従事者数

(令和元年度末)

市町別	職種	保 健 ・ 医 療 関 係 者 ※1						市町関係者 ※2			
		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
管内計		695	123	529	126	61	2,784	447	94	27	10
白山市・野々市市		215	70	340	78	38	1,288	303	50	17	7
かほく市・河北郡		480	53	189	48	23	1,496	144	44	10	3
白山市		145	43	231	52	25	835	170	32	13	1
野々市市		70	27	109	26	13	453	133	18	4	6
かほく市		41	15	44	16	1	389	58	13	4	2
津幡町		33	13	35	16	-	175	52	16	4	-
内灘町		406	25	110	16	22	932	34	15	2	1

資料：「令和元年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部

※1 従事者は、平成30年12月31日現在隔年調査で従業地による集計。
(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 令和元年4月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

令和元年7月～令和2年2月

エ 実施施設数

	白山市・野々市市	かほく市・河北郡	計
病 院	7	7	14
一般診療所（有床）	2	-	2
一般診療所（無床）	2	1	3
歯 科（無床）	2	-	2
助 産 院	1	1	2
合 計	14	9	23

(3) 医療相談窓口

ア 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。 (面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関すること
- ・ 医師等の説明に関すること
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関すること
- ・ 医療法、医師法に関すること

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までのサポートを行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、サポートしている。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

イ 令和元年度相談件数 9件

2 薬事

1 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）

（令和元年度末）

区分		市 町	合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率 (%)	
				小計	新規	廃止	小計	新規	廃止								
計			901	622	27	9	279	15	7	378	244	116	94	69	246	27.3	
医薬品	薬 局		117	84	6	1	33	-	-	47	37	17	8	8	96	82.1	
	医薬品製造業		4	4	-	-	0	-	-	4	-	-	-	-	4	100.0	
	薬局医薬品製造業		9	6	-	-	3	-	-	6	-	2	1	-	1	11.1	
	製造販売業	第 1 種		0	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		第 2 種		0	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0
		薬 局		9	6	-	-	3	-	-	6	-	2	1	-	1	11.1
	店舗販売業		64	45	4	2	19	5	-	24	21	6	9	4	37	57.8	
	卸売販売業		15	13	1	-	2	-	-	11	2	-	1	1	7	46.7	
	特例販売業		0	0	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
	配置販売業		3	3	-	1	0	-	-	1	2	-	-	-	-	0	
医薬部外品	製 造 業		2	2	-	-	0	-	-	2	-	-	-	-	-	0	
	製造販売業		1	1	-	-	0	-	-	1	-	-	-	-	-	0	
化粧品	製 造 業		3	3	-	-	0	-	-	3	-	-	-	-	-	0	
	製造販売業		3	3	-	-	0	-	-	3	-	-	-	-	-	0	
医療機器	製 造 業		19	11	1	-	8	-	-	10	1	6	2	-	-	0	
	修 理 業		9	8	-	-	1	-	-	4	4	-	-	1	1	11.1	
	製造販売業	第 1 種		1	1	-	-	0	-	-	1	-	-	-	-	-	0
		第 2 種		1	1	-	-	0	-	-	1	-	-	-	-	-	0
		第 3 種		6	4	1	-	2	-	-	3	1	2	-	-	-	0
	高度管理医療機器販売業・賃貸業		123	85	5	4	38	2	1	46	39	11	12	15	63	51.2	
管理医療機器販売業・賃貸業		512	342	9	1	170	8	6	205	137	70	60	40	36	7.0		

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（令和元年度末）

市 町		合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率 (%)
			小計	新規	廃止	小計	新規	廃止							
計		110	89	5	2	21	-	1	66	23	7	12	2	28	25.5
毒物劇物販売業	一般	78	61	4	2	17	-	1	43	18	6	9	2	21	26.9
	農業用品目	16	12	-	-	4	-	-	9	3	1	3	-	6	37.5
	特定品目	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	運送事業者	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
毒物劇物製造業		5	5	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1	20.0
特定毒物研究者		6	6	1	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（令和元年度末）

市 町		合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率 (%)
			小計	新規	廃止	小計	新規	廃止							
計		236	168	7	7	68	-	4	99	69	27	16	25	138	58.5
麻薬取扱施設	病院	14	7	-	-	7	-	-	4	3	3	2	2	18	128.6
	診療所	82	62	-	4	20	-	2	40	22	7	4	9	8	9.8
	動物診療所	17	11	-	1	6	-	-	6	5	1	2	3	15	88.2
	麻薬小売業（薬局）	111	79	6	1	32	-	-	44	35	16	8	8	87	78.4
	麻薬研究施設	7	5	1	-	2	-	1	1	4	-	-	2	2	28.6
覚せい剤原料研究施設		1	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	2	200.0
向精神薬	向精神薬製造製剤業	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	300.0
	向精神薬試験研究施設	3	2	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	3	100.0

2 献血推進状況

表4 献血状況

(令和元年度末)

区分 市町	目標人数			献血者数*			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	1060	25560	26620	1751	27408	29159	165.2	107.2
管内 計	139	4752	4891	225	5155	5380	161.9	108.5
白山市・野々市市	101	3500	3601	171	3769	3940	169.3	107.7
かほく市河北郡	38	1252	1290	54	1386	1440	142.1	110.7
白 山 市	65	2200	2265	82	2281	2363	126.2	103.7
野 々 市 市	36	1300	1336	89	1488	1577	247.2	114.5
か ほ く 市	23	762	785	22	876	898	95.7	115.0
津 幡 町	12	350	362	26	341	367	216.7	97.4
内 灘 町	3	140	143	6	169	175	200.0	120.7

*成分献血は含まない

3 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (R1.5.1~6.30)	・高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (R1.6.20~7.19)	・ヤング街頭キャンペーン (R1.6.23(河北郡津幡町)46名参加) ・薬局、薬店等でのポスター掲示 ・国連支援募金への協力(街頭募金、地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (R1.10.1~11.30)	・関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	(ア) 薬物乱用防止指導員の人数 (令和2年3月31日現在) 61人 内訳：薬剤師会 28人 保護司会 23人 ライオンズクラブ 8人 更生保護女性会 2人 活動内容 ・地域団体等の会合で啓発 ・街頭啓発活動 ・地域住民からの相談受付 ・小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(令和元年)

37条申請	答申内容			37条の2申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担不適		承認	不承認	公費負担不適
36	36	—	—	39	39	—	—

2 不妊治療費助成

表2 不妊治療費助成交付申請受理件数

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
平成27年度	489	191	155	59	55	26	3
平成28年度	532	220	147	79	46	39	1
平成29年度	509	240	121	56	52	35	5
平成30年度	542	223	135	80	65	36	3
令和元年度	516	217	113	76	62	48	0

※申請は最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

B型・C型肝炎患者の方々の経済的負担を軽減し早期治療を推進するため、平成20年度から、インターフェロンの治療に対する医療費の助成制度が開始された。助成の対象はB型・C型肝炎ウイルスの除去を目的として行うインターフェロン治療で、保険適用となっているものであり、助成期間は受給者証の交付から1年間であった。また、助成開始時の自己負担金額は世帯所得に応じて月1万円・3万円・5万円であった。

平成21年度からは、自己負担限度額の算定方法の変更があり、ウイルスタイプによっては治療期間延長が認められた。

平成22年度からは、核酸アナログ製剤での治療も助成の対象となった。また、症状や治療状況によってインターフェロン治療での2回目の制度利用が認められることとなった。自己負担額も月1万円と2万円に減額となり、患者の負担が軽減した。

平成23年度からは、B型活動性慢性肝炎に対するペグインターフェロン治療とC型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成25年度からは、C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びシメプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成26年9月からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

平成30年12月からは肝がん・重度肝硬変の入院治療に係る医療費助成が開始された。

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

年度	計	インターフェロン治療 (3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー治療
平成27年度	223	2(1)	27	194
平成28年度	112	—	20	92
平成29年度	75	—	18	57
平成30年度	83	—	32	51
令和元年度	61	—	31	30

4 小児慢性特定疾病医療給付

表4 小児慢性特定疾病医療給付状況 (年度末受給者証所持者数) (令和元年度)

区分	総数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体異常又は遺伝子に候を伴う症	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
管内	男	160 (20)	30 (3)	6 (1)	2	47 (4)	25 (4)	4 (1)	9 (1)	4	12 (1)	1	8 (3)	10 (1)	1		1
	女	136 (15)	15 (1)	3	5	46 (8)	39 (1)	6 (1)	4	2	3 (1)	1 (1)	6 (1)	5 (1)			1
	計	296 (35)	45 (4)	9 (1)	7	93 (12)	64 (5)	10 (2)	13 (1)	6	15 (2)	2 (1)	14 (4)	15 (2)	1 (1)		2
年齢別	0～1歳未満	9 (9)				7 (7)	1 (1)								1 (1)		
	1～6歳未満	67 (14)	9 (3)	2	2	29 (3)	9 (2)		1	1	3 (1)	2 (1)	5 (3)	4 (1)			
	6～10歳未満	58 (4)	7	1	3	17 (1)	19 (1)	1 (1)	3		2		4 (1)	1			
	10～18歳未満	134 (5)	24 (1)	3	1	34	31	8 (1)	6 (1)	4	9 (1)		4	8 (1)			2
	18～20歳未満	28 (3)	5	3 (1)	1	6 (1)	4 (1)	1	3	1	1		1	2			
石川中央	165 (20)	27 (3)	3 (1)	4	50 (7)	31 (2)	4 (1)	9	4	11 (1)	1	8 (3)	10 (1)	1 (1)			2
河北	131 (15)	18 (1)	6	3	43 (5)	33 (3)	6 (1)	4 (1)	2	4 (1)	1 (1)	6 (1)	5 (1)				
市町別	白山市	113 (12)	16 (2)	2 (1)	4	39 (6)	20	3 (1)	7	3	6		2	9 (1)	1 (1)		1
	野々市市	52 (8)	11 (1)	1		11 (1)	11 (2)	1	2	1	5 (1)	1	6 (3)	1			1
	かほく市	54 (6)	8 (1)	2		17 (3)	13 (1)	4	2 (1)	1	1		4	2			
	津幡町	42 (7)	2	2	1	15 (1)	14 (2)	2 (1)	1		2 (1)	1 (1)	1	1 (1)			
	内灘町	35 (2)	8	2	2	11 (1)	6		1	1	1		1 (1)	2			

※ () 内は新規申請者数

5 指定難病及び特定疾患医療給付

表5 指定難病及び特定疾患医療給付状況 (年度末受給者証所持者数：市町別) (令和元年度)

疾患	区分	管内			石川 中央	河 北	市 町 別				
		男	女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
総	数	865 (80)	1117 (89)	1982 (169)	1183 (96)	799 (73)	840 (52)	343 (44)	273 (32)	293 (23)	233 (18)
1	神経・筋疾患	206 (17)	269 (19)	475 (36)	275 (18)	200 (18)	199 (14)	76 (4)	62 (10)	72 (6)	66 (2)
2	代謝系疾患	15	6 (1)	21 (1)	14	7 (1)	11	3		2	5 (1)
3	皮膚・結合組織疾患	15 (2)	112 (8)	127 (10)	77 (5)	50 (5)	61 (1)	16 (4)	12 (1)	19 (2)	19 (2)
4	免疫系疾患	99 (10)	250 (17)	349 (27)	214 (15)	135 (12)	150 (7)	64 (8)	52 (4)	43 (6)	40 (2)
5	循環器系疾患	32 (6)	16 (3)	48 (9)	20 (4)	28 (5)	12 (3)	8 (1)	12 (4)	12 (1)	4
6	血液系疾患	32 (1)	43 (3)	75 (4)	46 (2)	29 (2)	32 (1)	14 (1)	9 (1)	10	10 (1)
7	腎・泌尿器系疾患	52 (10)	45 (6)	97 (16)	57 (12)	40 (4)	38 (6)	19 (6)	12	16 (2)	12 (2)
8	骨・関節系疾患	88 (9)	56 (4)	144 (13)	83 (11)	61 (2)	63 (7)	20 (4)	23	19	19 (2)
9	内分泌系疾患	42 (4)	40 (2)	82 (6)	46 (3)	36 (3)	30	16 (3)	13 (2)	8	15 (1)
10	呼吸器系疾患	41 (3)	65 (6)	106 (9)	68 (7)	38 (2)	51 (4)	17 (3)	19 (1)	16 (1)	3
11	視覚系疾患	9	17 (1)	26 (1)	13	13 (1)	13		4	6	3 (1)
12	聴覚・平衡機能系疾患										
13	消化器系疾患	233 (18)	195 (19)	428 (37)	267 (19)	161	177 (9)	90 (10)	55 (9)	70 (5)	36 (4)
14	染色体または遺伝子に 変化を伴う症候群	1	2	3	2	1	2				1
15	耳鼻科系疾患		1	1	1		1				

※()内は新規申請者数

※平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が拡大された。

表6 指定難病及び特定疾患医療給付状況（年度末受給者証所持者数：年齢別）

（令和元年度）

疾患	区分	年齢							総数	
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
総	数		7	115	165	296	302	366	731	1982
1	神経・筋疾患			6	16	43	49	94	267	475
2	代謝系疾患			2		3	7	2	7	21
3	皮膚・結合組織疾患			2	5	15	24	28	53	127
4	免疫系疾患		1	17	30	56	61	76	108	349
5	循環器系疾患		1	4	1	9	11	13	9	48
6	血液系疾患		1	6	10	5	10	8	35	75
7	腎・泌尿器系疾患		1	9	13	17	23	10	24	97
8	骨・関節系疾患			3	4	6	17	29	85	144
9	内分泌系疾患		1	8	9	21	10	15	18	82
10	呼吸器系疾患			3	2	8	12	26	55	106
11	視覚系疾患			2	1	3	6	2	12	26
12	聴覚・平衡機能系疾患									
13	消化器系疾患		2	51	74	110	70	63	58	428
14	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群			1			2			3
15	耳鼻科系疾患			1						1

令和元（2019）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

令和 2年 11月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地
TEL (076)275-2251 FAX (076)275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>
e-mail:e150903@pref.ishikawa.lg.jp